

令和元年度  
個性ある区づくり推進費  
決 算

緑 区



令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:円]

No.	事業名	新規重点	R1予算額	R1決算額	差引額	所管課	ページ
<b>① 安全・安心なまち</b>			<b>13,615,000</b>	<b>13,117,253</b>	<b>497,747</b>		
1	災害に強いまちづくり事業	重点	7,410,000	6,925,651	484,349	総務課・福祉保健課	3
2	安全・安心まちづくり推進事業		1,760,000	1,563,544	196,456	地域振興課	4
3	交通安全対策事業		2,696,000	3,106,902	△ 410,902	地域振興課	4
4	暮らしの衛生推進事業		1,749,000	1,521,156	227,844	生活衛生課	5
<b>② いきいき暮らせるまち</b>			<b>24,450,000</b>	<b>22,417,750</b>	<b>2,032,250</b>		
5	健康たうん・みどり推進事業		2,930,000	2,913,079	16,921	福祉保健課	7
6	みどり食育実践推進事業		1,609,000	1,608,966	34	福祉保健課	7
7	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業		5,414,000	5,106,153	307,847	福祉保健課	8
8	あんしん子育てネットワーク事業		7,533,000	6,775,202	757,798	こども家庭支援課	9
9	保育所すこやか子育て支援事業	重点	2,721,000	2,473,869	247,131	こども家庭支援課	10
10	DV対策・児童虐待防止事業		745,000	609,076	135,924	こども家庭支援課	11
11	中学生等キャンパスチャレンジ事業		35,000	17,809	17,191	こども家庭支援課	11
12	青少年地域サポート事業		859,000	780,000	79,000	地域振興課	12
13	高齢者生きがい推進事業		432,000	390,447	41,553	高齢・障害支援課	12
14	地域のささえ愛事業		449,000	396,000	53,000	高齢・障害支援課	12
15	高齢者あんしんサポート推進事業		578,000	317,804	260,196	高齢・障害支援課	12
16	障害者自主製品販売支援事業		545,000	429,845	115,155	高齢・障害支援課	13
17	高校生等自立支援事業		600,000	599,500	500	生活支援課	14
<b>③ みどりの魅力あふれるまち</b>			<b>59,808,000</b>	<b>57,600,629</b>	<b>2,207,371</b>		
18	緑区制50周年記念事業	重点	12,532,000	12,239,501	292,499	区政推進課	15
19	緑区制50周年お祝いメッセージ配付事業		700,000	208,440	491,560	戸籍課	15
20	住み続けたいふるさと緑区事業	新規・重点	11,000,000	11,630,830	△ 630,830	土木事務所	15
21	身近で親しみやすい水辺環境づくり事業		2,340,000	2,393,365	△ 53,365	土木事務所	16
22	魅力ある公園づくり事業		450,000	417,341	32,659	土木事務所	16
23	みどり！まるごと応援事業		3,415,000	3,062,592	352,408	区政推進課	16
24	みどり地域まちづくり推進事業		1,928,000	2,342,220	△ 414,220	区政推進課	18
25	読書活動推進事業		300,000	296,336	3,664	地域振興課	18
26	子ども達の夢の緑区推進事業		1,314,000	1,235,348	78,652	地域振興課	19
27	緑・芸術文化事業		2,523,000	2,211,418	311,582	地域振興課	19
28	3R推進事業		2,146,000	1,849,047	296,953	地域振興課	20
29	きれいなまちづくり事業		2,151,000	2,434,990	△ 283,990	地域振興課	20
30	足を運んでみよう！商店街事業		1,308,000	649,528	658,472	地域振興課	21
31	区民まつり事業		4,900,000	4,900,000	0	地域振興課	21
32	地域振興事業		1,935,000	1,359,910	575,090	地域振興課	22
33	市民活動パワーアップ支援事業		2,872,000	2,167,729	704,271	地域振興課	22
34	みどりスポーツ振興事業		1,981,000	1,821,161	159,839	地域振興課	23
35	広報・広聴事業		1,881,000	1,763,630	117,370	区政推進課	24
36	区民から親しまれる区役所づくり事業		4,132,000	4,617,243	△ 485,243	総務課	24
<b>自主企画事業費 計</b>			<b>97,873,000</b>	<b>93,135,632</b>	<b>4,737,368</b>		

# 令和元年度 個性ある区づくり推進費決算 総括表

[単位：円]

区 分	R1予算額	R1決算額 【執行率】	差引額
<b>1 自主企画事業 (36事業)</b>	<b>97,873,000</b>	<b>93,135,632</b> 【95.2%】	<b>4,737,368</b>
(1) 安全・安心なまち (4事業)	13,615,000	13,117,253	497,747
(2) いきいき暮らせるまち (13事業)	24,450,000	22,417,750	2,032,250
(3) みどりの魅力あふれるまち (19事業)	59,808,000	57,600,629	2,207,371
【重点政策事業】 4事業 決算額 33,269,851			
◆災害に強いまちづくり事業 * (1) で計上	7,410,000	6,925,651	484,349
◆保育所すこやか子育て支援事業 * (2) で計上	2,721,000	2,473,869	247,131
◆緑区制50周年記念事業 * (3) で計上	12,532,000	12,239,501	292,499
◆住み続けたいふるさと緑区事業 * (3) で計上	11,000,000	11,630,830	△ 630,830
<b>2 統合事務事業費</b>	<b>43,765,000</b>	<b>43,438,841</b> 【99.3%】	<b>326,159</b>
(1) 統合事務費	24,333,000	24,497,834	△ 164,834
(2) 統合事業費	19,432,000	18,941,007	490,993
<b>3 区庁舎・区民利用施設管理費</b>	<b>570,046,000</b>	<b>565,082,311</b> 【99.1%】	<b>4,963,689</b>
(1) 区庁舎等	98,013,000	94,877,479	3,135,521
(2) 地区センター等	418,082,000	417,986,445	95,555
(3) 公会堂	41,499,000	40,721,389	777,611
(4) 区庁舎・区民利用施設修繕費	6,347,000	5,329,633	1,017,367
(5) その他(広場・遊び場)	6,105,000	6,167,365	△ 62,365
<b>4 SDGs未来都市推進事業</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>
SDGs未来都市地域主体型事業 地域のつながりづくり推進事業	1,000,000	0	1,000,000
<b>合 計</b>	<b>712,684,000</b>	<b>701,656,784</b> 【98.5%】	<b>11,027,216</b>

**令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】**

**安全・安心なまち**

**13,117,253 円**

**1 災害に強いまちづくり事業【重点】 6,925,651 円**

災害に迅速かつ的確に対応できる体制を強化するとともに、行政・地域・団体等が連携し、地震、風水害等の危機に対して日頃から地域や個人で備える取組を推進することにより、緑区全体の危機管理能力を高め、誰もが安全で快適に暮らせるまちづくりを進めました。


**(1) 区本部機能強化事業**

- ア 災害時に円滑に行動できるよう区本部運営訓練の実施（1月）
- イ 災害対策本部用の食糧等の購入による計画的な備蓄の実施（1月）
- ウ 災害対策本部の運営や避難所の対応強化にかかる投光器等の必要備品の拡充（7月）
- エ 区職員に対する救命講習を実施することによる緊急時の応急救護体制の確保（10月）
- オ 大地震及び風水害発生時に区役所が迅速に対応できるよう防災研修会の実施（6月5日・6日、9月4日）

**(2) 地域防災拠点強化事業**

- ア 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（7月、12月）
- イ 地域防災拠点運営委員を対象とした資機材取扱講習（7月、8月、10月）
- ウ 地域防災拠点防災ライセンス講習（11月2日 山下小学校 30人）

**(3) 緑区防災ネットワーク事業**

- ア 防災講演会の実施  
（3月7日 緑公会堂 講師：気象キャスター・防災士 平井 信之氏→中止）
- イ 防災ネットワーク運営委員会（4月19日 緑区役所 21人）
- ウ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）の開催（5月30日 24人）
- エ 防災ライセンスネットワーク会員へ救命講習（上級）実施（10月29日、11月28日）

**(4) 減災行動啓発事業**

- ア ハザードマップ等を活用した小学生を対象とする減災マップ作りワークショップの開催（6校）
- イ 小中学生等を対象とした啓発事業の実施（1校）
- ウ 地域や学校等を対象とした災害図上訓練（Dig・HUG訓練）の実施（6団体）
- エ 区民まつりでの防災・減災ブースの出店（10月20日）

**(5) 災害時要援護者支援事業補助金事業**

災害時要援護者支援を行う団体に対する補助金の交付（6団体）

**(6) 災害医療活動対策事業**

- ア 災害時医療の訓練及び研修の実施（9月1日 田奈中学校、緑区役所）
- イ 災害時医療のぼり旗掲出訓練の実施（10月28日～30日）
- ウ 保健活動グループの訓練の実施（11月3日 十日市場小学校、十日市場中学校）

**(7) 霧の里防犯防災活動センター運営**

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### 2 安全・安心まちづくり推進事業

1,563,544 円

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行いました。

#### (1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月20日）

イ 活動内容

（ア）防犯パトロール物品等の提供

（イ）啓発活動

a 振り込め詐欺防止等キャンペーン（駅頭キャンペーン（6月13日中山駅）、イベントでの防犯キャンペーン、啓発チラシ作成・配布等）

b 区民まつり出展（防犯パネル展示、防犯啓発グッズ配布）

#### (2) 地域防犯の強化

自治会や関係団体の防犯担当者を対象に防犯リーダー養成講座を開催（11月15日）

#### (3) 子どもの安全・安心【新規】50

親子で学べる、子ども向け防犯ワークショップを希望する地域で開催

（2月9日 霧が丘地区 2月15日 山下地区）

#### (4) 情報提供・啓発の充実

ア 緑区防犯情報メールの配信

緑警察署から提供される犯罪情報等を横浜市MLシステムで毎日配信

イ 緑区・振り込め詐欺被害防止情報発信拠点事業の登録事業者への情報提供・啓発

ウ 広報よこはまへの啓発記事（振り込め詐欺防止）掲載

エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実

情報を必要としている施設（特に未就学の子どもたちを預かる施設や小学生に放課後の居場所を提供する施設）に対し、迅速に情報を発信

### 3 交通安全対策事業

3,106,902 円

緑警察署及び緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進しました。特に、高齢者の交通安全や自転車の交通ルール遵守に向けた啓発を重点的に取り組みました。

#### (1) 緑区交通安全対策協議会の運営

ア 総会の開催及び功労者表彰（4月17日）

イ 幹事会の開催（5月23日、8月19日、11月1日、2月18日）

#### (2) 交通安全運動推進

ア 各季交通安全運動の実施（駅前広報）

（ア）新入学児童・園児を交通事故から守る運動（4月5日 中山駅）

（イ）春の全国交通安全運動（5月10日 十日市場駅）

（ウ）交通事故死ゼロを目指す日（5月17日 十日市場駅、9月30日 中山駅）

（エ）夏の交通事故防止運動（7月11日 鴨居駅）

（オ）秋の全国交通安全運動・区民大会（9月20日 緑公会堂）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

- (カ) 年末の交通事故防止運動(12月11日 長津田駅)
- イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発
  - (ア) 駅前及び交差点での啓発  
(5月17日 十日市場駅、3月19日 区役所前広場は中止 **コロナ** 対応)
  - (イ) 登校時の高校生への啓発  
(5月23日 霧が丘高校、5月29日 白山高校(雨天により中止))
  - (ウ) 自転車駐車場での啓発(6月24日 中山駅南口第二自転車駐車場(雨天により中止)、6月25日 十日市場駅北口自転車駐車場、6月26日 鴨居駅南口第二・第五自転車駐車場、6月27日 長津田駅北口第三自転車駐車場)
- ウ 交通事故発生状況リーフレットの発行(3月)

### (3) 交通安全教育・対策

- ア 高齢者交通安全教育・対策
  - (ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会の開催  
(6月3日、8月29日、11月7日、2月27日)
  - (イ) 高齢者向け交通安全教育(交通安全シルバーリーダー研修会)の実施(1月23日)
- イ 児童交通安全教育・対策  
はまっ子交通あんぜん教室(児童交通安全教育)の実施  
(6月11日 長津田第二小学校、6月14日 竹山小学校、6月18日 長津田小学校、6月19日 十日市場小学校)
- ウ スクールゾーン対策
  - (ア) スクールゾーン対策協議会全体研修会の実施(4月24日 緑区役所)
  - (イ) スクールゾーン対策協議会への助成
  - (ウ) 電柱巻標識、路面標示の新設・補修
  - (エ) 横断旗等の配布(2月 横断旗310本 旗入缶10缶)

### (4) 放置自転車対策

- ア 自転車等放置防止対策協議会の開催(7月10日 十日市場駅、7月23日 長津田駅、7月30日 鴨居駅、8月2日 中山駅)
- イ クリーンキャンペーンの実施(10月3日 長津田駅、10月4日 十日市場駅、10月10日 鴨居駅、10月24日 中山駅)

## 4 暮らしの衛生推進事業

1,521,156円

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を行いました。

また、発災時における避難所での衛生対策やペット対策について理解を深めていただくよう事業を実施しました。

### (1) 食品衛生普及啓発事業

- ア 飲食店、小学校給食等の営業者・調理従事者に対して「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」などの実施
- イ 緑区食品衛生協会等と協働で、区民を対象にした食品衛生知識の普及啓発の実施  
緑区制50周年食中毒予防啓発コースターの配布(6月から)、食中毒予防キャンペーン(8月6日 アピタ長津田店 939人)、区民食品衛生講座(11月7日)
- ウ 高齢者施設や保育所等に対して正しい手洗いやおう吐物の処理方法等ノロウイルス食中毒予防講習の実施(10月4日・8日・9日・15日 82人)

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等（秀級施設）の紹介、ステッカーの配付  
（1月 27施設）

### （2）人と動物との共生事業

犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発

飼い主に向けた犬のしつけ方教室の実施（11月10日・17日）

### （3）安心・快適なくらし推進事業

ア 暮らしの中の虫相談

スズメバチをはじめとした危険な昆虫等の注意喚起講座の開催

（8月9日 緑ほのぼの荘 33人）

イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し

### （4）災害時に備えた衛生啓発事業

ア 災害時のペット対策啓発

（ア）災害に備えた心構えを記載した「ペット防災手帳」の配布

（イ）ペット同行避難に関する市民啓発講演会の開催（6月30日 緑区役所 18人）

講師：緑区獣医師会 越久田 健（おくだ けん）氏

（ウ）地域防災拠点でのペット同行避難訓練の実施やペット用非常持出品等の展示・紹介及び緑区獣医師会との協働による発災時対応の啓発

（エ）ペット同行避難啓発クリアファイルの作成、配布（5月）

イ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発

# 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

## ② いきいき暮らせるまち

22,417,750 円

### 5 健康たうん・みどり推進事業

2,913,079 円

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、地域の団体や保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と協働で啓発に取り組みました。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりを行いました。

#### (1) 健康づくり月間事業 **50**

ア 健康づくり月間イベントとして、区民まつりにおける健康チェック、健康相談、野菜摂取促進等の事業を健康に関連する団体と協働して実施（10月20日 延べ3,926人）

イ 区医師会と共催で健康をテーマとした講演会を実施（10月12日 緑公会堂）（荒天のため中止）

予定講師 プロフィギュアスケーター 鈴木 明子氏

「ひとつひとつ。少しずつ。～自分らしく前へすすむ～」

#### (2) 思いやり健康づくりの日事業 **50**

健康チェック（歯科相談、栄養相談、健診の啓発等を含む）の実施

（9回うち2回は中止 **コロナ** 延べ1,347人）

食生活等改善推進員と連携したウォーキングの実施（6回 延べ147人）

#### (3) 健康たうん・みどり事業

地域における自主的な健康づくり研修会の実施を支援（7回 延べ303人）

#### (4) 緑をたっぷり召し上がれ事業

ア 食生活等改善推進員と協働で野菜摂取量促進キャンペーンを実施（4回 延べ899人）

イ 区民まつり等既存事業の中で、野菜摂取状況に関する簡易アンケート調査を実施

#### (5) 若年層の生活習慣病予防講座

健康習慣改善の意識を持ちにくい子育て世代等の若年層を対象に、子育て支援拠点等の対象者が集う地域の場において、生活習慣病予防に向けた動機づけを図るための講座を実施（6回うち1回は中止 **コロナ** 延べ243人）

#### (6) ミドリウォーキング事業 **50**

ア 地域活動団体等と連携したウォーキングを推進するための各種イベントの実施

（ア）全区イベント（12月7日 うちウォーキングイベントは荒天のため中止、健康イベント参加者 延べ613人）

（イ）地域イベント（3回 延べ73人）

イ ウォーキング関連情報を掲載したウォーキングマップを増刷、配布（2,000部）

### 6 みどり食育実践推進事業

1,608,966 円

区民の健康寿命の延伸を目指し、様々なライフステージにある区民が、世代にあった「食」に関する正しい知識を持ち、健全な「食」を選択し実践できるよう、食育イベントや体験型食育講座を実施しました。



## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (1) 食育月間キャンペーン **50**

食育月間に合わせ、地域関係団体、学校、企業等と広く連携し、食育講演会及び関連イベントを実施するとともに、緑区制50周年及び食生活等改善推進委員会50周年を踏まえ、協働で食育啓発キャンペーンを実施

ア 食育講演会（6月22日 緑公会堂 110人）

講師 黒谷 佳代氏（博士（医学）、管理栄養士）

「今こそ見つめなおそう 次世代につなぐ“食の力”」

イ 食育関連イベント（6月22日 緑区役所 延べ669人）

体験型食事診断、野菜をもっと食べようキャンペーン、歯みがき相談、健康チェック、地場野菜の販売ほか

### (2) 食事診断システムを活用した体験型食育講座

フードモデルを用いた食事診断システムを活用した体験型食育講座や、各種イベント等を活用した幅広い対象者向けの食育啓発講座を実施

ア 学校と連携した子ども向け講座の実施（3回 延べ165人）

イ 生活困窮者等を対象に生活習慣病予防のための講座を実施

（6月29日 十日市場地域ケアプラザ 8人）

ウ 子育て世代の若年層を対象とした講座を実施（3回 80人）

エ 毎月19日の「食育の日」に合わせたキャンペーンを実施（2回 94人）

オ 地域関係団体及び関係機関向け操作説明会を実施（5回 延べ9人）

カ その他（他区への貸出し5回、地域への貸出し1回、区老連まつり1回 61人、セミナー等3回 25人）

## 7 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業

5,106,153 円

身近な地域で誰もが安心して暮らしつづけられるよう、共に支えあい、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第3期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進するとともに、第4期計画の策定準備も行いました。

元年度は、第3期計画（1期5か年）の4年目となることから、第3期計画の振り返りと区民アンケート、関係団体ヒアリング等を行いながら、次期（第4期／2021～2025）計画素案の作成を行いました。

また、「緑区の地域福祉保健」をテーマに、緑区制50周年にあわせた記念講演を開催し、福祉の分野でも緑区制50周年を盛り上げていくとともに、第4期計画策定に向けた機運を高めました。

### (1) 地域福祉保健計画推進事業

ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進・策定委員会の開催（6月11日、12月4日、3月30日 書面会議 **コロナ対応**）

イ 地区別計画推進・策定委員会の開催（11地区 計30回）

各地区2回以上開催、長津田地区のみ1回開催 **コロナ対応**

ウ 地区別計画代表者連絡会の開催（5月13日）

エ 地区別計画の推進のための事業の実施

オ 区域計画重点テーマに係る活動発表会（区社会福祉大会中止のため実施せず） **コロナ対応**

カ 第4期計画策定に向けた区民アンケート（調査対象：4,500人／無作為抽出）、統計基礎資料の作成及び団体ヒアリング（計19回）の実施

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (2) 「みどりのわ・ささえ愛プラン」講演会 **50**

講師 大島 花子氏（歌手） テーマ「いのちのうつくしさ」  
（7月4日 緑公会堂 398人）

### (3) 民生委員見守り訪問事業

ひとり暮らし高齢者等に対する地域での支えあいと見守り体制を充実するため、民生委員・児童委員による安否確認及び訪問を通じて、地域のイベント等の情報提供を行います。  
具体的には、民生委員・児童委員が定期的に電話をかけて安否確認等を行う「ふれあいコール」に対する助成を行いました。（令和元年度末時点の登録者数 66人）

## 8 あんしん子育てネットワーク事業

6,775,202円

子どもたちの健やかな育ちを支えるため、当事者への講座、地域の子育て支援活動との連携、各種情報提供により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行いました。

### (1) 当事者への支援

#### ア プレパパ・プレママ教室

土曜・日曜に教室を実施し、就労妊婦やこれから父親になる人の参加を促し、地域で同じ子育てをしていく参加者同士の交流の場とするとともに育児の知識を提供  
（区内の地域ケアプラザ3か所で5回実施 182人、緑区役所で6回実施 335人  
3月は中止 **コロナ** 対応）

#### イ 赤ちゃん教室

0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催  
（12か所の会場で各8回、2か所の会場で各9回 計114回 2,973人  
3月は中止 **コロナ** 対応）

#### ウ 歯つらつ1歳児

1歳児と保護者を対象に、歯みがき練習と虫歯予防教室を実施  
（1日コース8回、2日コース3回 202組 417人 3月は中止 **コロナ** 対応）

#### エ ママのハートバランス事業

養育者の抱える育児不安などの思いを言葉に出し、養育者自身の気持ちを整理することにより、育児不安の軽減や、心のバランスをとっていくことを目指し、個別相談を実施（個別相談14回25件、スーパーバイズカンファレンス1回）

### (2) 子育て支援

#### ア 繁忙期の窓口対応等での見守り保育

保育所、児童扶養手当等の繁忙期の個別相談や、乳幼児健診などでのきょうだい児の見守り保育を実施（3月は中止） **コロナ** 対応

#### イ 地域での子育て支援活動育成事業

子育てサークルや子育てサロンの活動に助成（3団体）

#### ウ みどり子育て支援連絡会

地域の子育て支援のネットワークの充実を目指し、子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等を実施（全体会、交流会、十日市場分科会 各1回）

### (3) 情報提供

#### ア 子育て支援情報のホームページ・メールマガジン

区内の子育てイベント等をホームページ「みどりっこひろば」とメールマガジンで発信（メールマガジン毎月1回配信 登録者数538人）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

- イ みどり子育て応援ガイドブック  
区内の子育て情報をガイドブックに集約し、配布（3月 6,000部）
- ウ 子ども・家庭支援相談パンフレット  
区内の子育てに関する相談窓口案内をパンフレットに集約し、保育所、幼稚園、小中学校等に配布（8月 10,000部）
- エ 「みどりっ子カレンダー」  
子育て中の家庭に対して、区内の保育・教育施設が地域に開放している行事やサービス等の情報を毎月カレンダー形式で発行（毎月 1,000部）
- オ 保育施設のご案内  
利用を希望される保護者に各施設の情報を提供するため、緑区版の保育施設のご案内を発行（5月 2,000部、10月 3,000部）
- カ 保育所等利用者説明会・個別相談会  
保育施設、幼稚園を中心とした説明会・個別相談会の実施  
（10月24日・25日 緑区役所 163人）
- キ 乳幼児健診情報提供  
乳幼児健診時等に使用するタブレットの更新
- ク 放課後事業情報提供  
放課後児童クラブと放課後キッズクラブの事業や区内の各クラブを紹介するパンフレットの作成（3月 2,000部）

### 9 保育所すこやか子育て支援事業【重点】

2,473,869円

緑区の子どもたちに関わる全ての人がつながり、切れ目のない支援を目指して、区内保育施設等とのネットワークの構築を進めました。離乳期のための「離乳食ランチ交流事業」、授乳、おむつ替えや育児相談が気軽にできる「赤ちゃんの駅事業」などを実施しました。また、「あつまれ！みどりっこまつり」を継続することでスタッフ・参加者のネットワークを拡充し、地域の子育て支援を推進しました。元年度は参加型イベントを拡充して開催し、次世代を担う子どもたちと緑区制50周年をお祝いしました。

#### (1) ネットワーク事業

##### ア あつまれ！みどりっこまつり

未就学児とその保護者を対象に、手作りおもちゃの作成や親子体操等、親子で参加できるプログラムを公立園と民間園が共に作り上げ、保護者が育児に活かせる内容を提供することで、家庭の子育て力の向上を図りました。

区役所会場に集約し、参加型イベントを拡充して開催しました。


（11月16日 946人）

##### イ 赤ちゃんの駅事業

授乳・調乳・おむつ替え・休憩等ができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放しました。必要に応じて、保護者の育児不安等にも対応することにより、子育ての孤立化を防ぎました。

##### ウ 地域の子育て支援事業実施施設連絡会

地域の子育て支援事業実施施設が情報共有し連携を深めていくための連絡会を開催し、他施設の事例を共有することで、地域子育て支援の充実を図りました。

（9月10日、3月10日は中止 ）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (2) 市立保育所での育児支援事業

#### ア 保育アドバイザー（保育士）派遣事業

地域の子育てサークルの活動を支援し、保育士が地域の親子に育児相談やおもちゃ等を利用した遊びを紹介（13件）

#### イ 絵本の貸出し

園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しや、お話し会の実施など、親子で本に親しむ機会の増加（16,364冊）

#### ウ 園庭開放の拡充

十日市場保育園、竹山保育園においても、育児支援センター園（長津田保育園・鴨居保育園）と同等の週5日の園庭開放を実施し、子育て支援の充実を図りました。

（3月は中止）**コロナ**

#### エ 離乳食ランチ交流

調理員・保育士が離乳食の説明をしながら、親子に実物の離乳食を試食してもらい、調理法の工夫等を伝えて、食に関する育児不安の解消につなげました。保育園以外の事業・相談窓口との連携を深め、効果的に事業を実施しました。（3月は中止）**コロナ**

### (3) 市立保育所での地域交流事業

緑のカーテンを作ることで地球温暖化に対する子どもたちの意識を育むとともに、地域の協力を得ながら、伝承遊びや花苗育成を通じて、高齢者と園児・地域の未就学児等との交流を図りました。（緑のカーテン4園、世代間交流41回）

## 10 DV対策・児童虐待防止事業

609,076円

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行いました。また、児童虐待ケースに関わる職員のスキルアップを目的とした研修を実施しました。

### (1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談の実施（毎月1回 20件）

### (2) 児童虐待防止事業

様々な課題を抱える家族への支援を行う職員向けのスキルアップ研修  
（5月16日、11月14日）

## 11 中学生等キャンパスチャレンジ事業

17,809円

次世代を担う自立した青少年を育成するため、区内及び市内大学等との協働により、通常の教育課程では得られにくい学習や体験機会を中学生に提供しました。

- 実施日 11月28日
- 実施大学 星槎大学
- 参加人数 緑ヶ丘中学校1年生40人

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### 12 青少年地域サポート事業

780,000 円

地域が大切に育んできた次世代を担う青少年を、より一層健やかに育てる環境づくりや取組推進に向けて地域における青少年健全育成の担い手である区内市民活動団体等による青少年育成活動支援を実施しました。

#### (1) みどりっこ育成活動支援事業

緑区内の市民活動団体等による青少年育成活動支援（4事業）

#### (2) 青少年活動事業

緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援

### 13 高齢者生きがい推進事業

390,447 円

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進しました。

#### (1) シルバーフェスティバル等の実施

- ア シルバーフェスティバル（3月6日→中止） コロナ  
対応
- イ 囲碁・将棋大会（12月6日 緑ほのぼの荘 70人）

#### (2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等

### 14 地域のささえ愛事業

396,000 円

高齢者や障害者の社会参加を促進するため、緑区社会福祉協議会が独自に行っている、地域の高齢者・障害者が外出する際の移送活動を支援しました。

○移送実施回数 402回

### 15 高齢者あんしんサポート推進事業

317,804 円

認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせるよう、警察及び地域包括支援センター等関係機関と連携し、認知症高齢者等SOSネットワーク事業の充実を図るとともに、認知症サポーターを増やすことにより地域のネットワークづくりを進めました。

また、被虐待高齢者を保護する際、特別養護老人ホームなどへ緊急保護を行うにあたり必要となる日用品や通院手段を確保しました。さらに、介護予防の観点から高齢者の日常的な外出を促進するため、地域と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図りました。

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (1) 認知症高齢者等サポート事業

日頃の生活での見守り支援が充実し、認知症高齢者等の行方不明発生時にも見つけやすい地域づくりなどの支援体制を強化しました。

また、既存の事業では適用範囲となっていない移送費や日用品費について、虐待や認知症等であることを理由に高齢者を緊急保護する際に一時的に支援しました。

#### ア 認知症高齢者等SOSネットワークへの登録促進

各種講演会等での登録事業の周知

#### イ 認知症サポーター養成の推進

養成講座の実施支援、認知症キャラバン・メイトのつどい(6月4日 26人、11月5日 29人)

#### ウ 認知症のある方や家族に対する支援体制づくり

(介護保険事業所連絡会4か所、地域包括支援センターにおけるケア会議7か所、認知症初期集中支援検討委員会)

#### エ 在宅高齢者緊急サポート事業

虐待や認知症等であることを理由に緊急保護する際の一時的な費用の支援

### (2) 高齢者外出促進事業

高齢者の外出促進に寄与する情報を集約して作成したリーフレットを活用し、地元自治会と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図りました。

## 16 障害者自主製品販売支援事業

429,845円

障害者通所施設が行っている自主製品販売を支援することによって、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実するとともに、区民の障害への理解を促進しました。

### (1) 障害者通所施設のネットワーク強化

区内の自主製品販売を行っている施設が集まる場として立ち上げた「日中活動連絡会」を施設とともに開催し、各施設の要望に沿ったテーマについて情報交換や共有を行い、施設間の連携強化を図りつつ、主体的な運営を促進(7月、10月、1月)

### (2) 商品の魅力アップや新製品の開発支援 **50**

日中活動連絡会を活用して意見交換を行い、緑区オリジナル製品の開発を支援

### (3) 共同販売の推進 **50**

ア 区民の障害者への理解を促進するために、共同販売の場の設定や販路の拡大を支援

イ 集客力を高めるため、施設とともに区役所販売PRちらしを作成

ウ 映画上映、障害者の作品展示などの障害者週間イベントを緑区制50周年に合わせて拡大して実施



## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### ③ みどりの魅力あふれるまち 57,600,629 円

#### 18 緑区制 50 周年記念事業【重点】 12,239,501 円 【平成 30 年度：緑区制 50 周年準備事業】

令和元年 10 月の緑区制 50 周年を区民とともに祝うため、実行委員会主催の記念事業を実施するとともに、区民に向けた PR を展開しました。

##### (1) 緑区制 50 周年記念事業

###### ア わらアート

(ア) 作品小 (亀・馬) の公開制作 (7 月 29 日～8 月 9 日 緑区役所 延べ 46 人)

(イ) 作品小 (亀・馬) の巡回展示 (9 月中旬～11 月中旬 区内小学校、養護学校ほか)

(ウ) 作品大 (龍) の制作

(11 月 2 日～18 日 JR 横浜線から見える田んぼ 延べ 54 人)

(エ) JR 横浜線から見える田んぼでの展示

(展示・ライトアップ 11 月 23 日～12 月 1 日、

撮影スポットの設置 11 月 23 日・24 日・30 日、12 月 1 日 約 5,000 人)

イ 子どものまちづくりイベント「Mini Mini Midori」


(8 月 24 日・25 日 中山地区センター 約 590 人)

ウ 緑区制 50 周年記念誌 (3 月 1,500 部)

##### (2) 50 周年 PR 事業

50 周年横断幕・シート等の掲出

##### (3) 緑区制 50 周年記念事業実行委員会の開催

実行委員会の開催 (7 月 18 日、3 月 18 日→書面開催 )

#### 19 緑区制 50 周年お祝いメッセージ配付事業 208,440 円

区民とともに祝う機運を高めるため、出生届・婚姻届を出された方に、緑区制 50 周年の PR と出産・結婚のお祝いを記載したメッセージボードを配付しました。

○配付実績 出生届用 1,478 枚、婚姻届用 1,198 枚 (平成 31 年 1 月～令和元年 12 月)

#### 20 住み続けたいふるさと緑区事業【新規・重点】 11,630,830 円

緑区制 50 周年を記念して、「住み続けたいふるさと緑区」を共通のテーマとし、区内の公共構造物への壁画製作、記念植樹の実施及びオリジナルデザインマンホールの設置を行いました。

##### (1) ふるさと緑区壁画事業

次世代を担う緑区内の小中学生が、自分たちの暮らすまちの魅力や未来をテーマとした壁画を公共構造物 (道路施設、公園施設) に描きました。(6 か所)

ア 小中学校との調整 (4～6 月)

イ 壁画作成 (7～2 月)



## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (2) ふるさと緑区植樹事業

区内の各連合自治会と協働で緑区制 50 周年を記念する植樹を実施 (10 か所)

- ア 記念植樹業務委託の契約締結 (5月)
- イ 各連合自治会との調整 (5~1月)
- ウ 記念植樹の実施 (11~1月)

### (3) ふるさと緑区デザインマンホール設置事業

次世代を担う緑区内の小学生から緑区の魅力や将来像をテーマとしたデザイン案を募り、学校付近の歩道にデザインマンホールを設置 (12 か所)

- ア 区内小学校とデザイン案の調整 (4~5月)
- イ デザインマンホールの製作、設置個所の検討 (6~10月)
- ウ デザインマンホールの設置 (10~12月)

## 21 身近で親しみやすい水辺環境づくり事業 2,393,365 円

【平成 30 年度：親しまれる水辺環境づくり事業】

梅田川・岩川沿いに、河川周辺マップ・みどころ案内・洪水ハザード情報等を複合的に掲載した看板の設置を進め、水辺環境の魅力アップや地域防災意識の向上を図りました。

### (1) 案内看板の設置事業 (梅田川 9 か所)

- ア 看板デザイン及び設置箇所の確認 (6~8月)
- イ 看板の製作・設置 (9~3月)

## 22 魅力ある公園づくり事業 417,341 円

区内の公園には特色ある複合遊具、健康遊具等の様々な遊具が設置されています。これらの魅力を発信するため、現在発行している緑区公園マップについて、公園の追加、紹介内容の更新を行いました。

### (1) 緑区公園マップの更新

- ア 公園マップ更新用データ・写真整理 (4~6月)
- イ 印刷・製本委託の発注 (6~8月)
- ウ 公園マップの更新・印刷 (8~11月 10,000部)
- エ 公園マップの配布、転入者セットへの差込 (10~3月)

## 23 みどり！まるごと応援事業 3,062,592 円

緑区は、自然豊かで、歴史的な地域資源も数多く、横浜の臨海部にはない多くの魅力にあふれており、これらを横浜市全体の魅力として発信しました。

区庁舎での農産物直売所の実施、地産地消の魅力発信する動画の配信のほか、自然や歴史等の魅力を広く発信する「緑区遺産」登録制度等の取組を進めました。

あわせて、「地域のつながり施設設置事業」の実施を通じて地域の活動を応援しました。

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (1) とれたてみどり地産地消推進事業

#### ア 区庁舎直売所

緑区庁舎内における直売所での地元農産物の販売を通して、「農」の魅力をPRするとともに、「農」に対する理解を深めました。

また、JA横浜と共催で実施している地場野菜の直売会を通して、生産者と消費者のコミュニケーションの機会を作りました。(6回)

#### イ 「農」の魅力動画配信

緑区の「農」や地産地消の取組をPRするため、地場野菜の収穫の様子や区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する番組の制作・放映及び緑区ウェブサイト等で定期的に動画を配信することで、より多くの方に臨場感あふれる「農」の魅力を伝えました。(2本配信 8月、10月)

#### ウ 飲食店における地産地消の促進

「農」に関する飲食店への情報発信や農家と飲食店との交流会等の実施により、よこはま地産地消サポート店登録数を増やし、飲食店の地産地消を進めました。

(交流会 6月12日、8月19日 3月3日→中止 **予定**)

(よこはま地産地消サポート店 14店舗 7月末現在)

また、よこはま地産地消サポート店と連携して、区民まつりにPRブースの出展(10月20日)や、区内のよこはま地産地消サポート店を巡る「地産地消みどりグルメスタンプラリー」(1~3月)を実施しました。

#### エ 地産地消情報発信

多くの区民に地産地消や野菜に関心を持っていただけるよう、広報よこはまみどり区版で区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピコラムの連載、緑区ウェブサイトやフェイスブック等での情報発信を行いました。

#### オ 地産地消講座

区内の畑で収穫体験等を実施することで、「地産地消」の取組を身近に感じてもらいました。

・親子でじゃがいも掘り体験(6月8日 18人)

・トウモロコシの収穫体験(7月9日 18人)

・里芋の収穫体験(11月4日 20人)

### (2) みどり！魅力再発見事業 **50**

#### ア フォトワークショップ

緑区への関心を高めるため、区内小学生向けフォトワークショップを開催しました。

(5月11日 東京工業大学すずかけ台キャンパス 小学生11人)

#### イ 緑区遺産

区内にある歴史的な地域資源として登録された「緑区遺産」の登録証を発行するほか、地域の活動団体等による保全・活用を支援しました。

(3月26日 新規登録1件「小山村殿様荒川氏陣屋跡」)

また、緑区遺産を巡るウォーキングイベントを実施し、事業PRを図りました。

(11月12日、12月7日(荒天のため中止))

### (3) 地域のつながり施設設置事業

空き地・空き家・空き店舗を活用し、地域のつながりづくりに寄与する施設の継続設置を促進するため、地域団体に空き地等を無償で利用してもらう一方、所有者に対し奨励金を支払いました。

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### 24 みどり地域まちづくり推進事業

2,342,220 円

平成 26 年 12 月に改定した「緑区まちづくり計画」の具体化を進めるため、地域住民主体のまちづくり支援を実施しました。

#### (1) 住民主体のまちづくり支援

山下地区、東本郷地区、十日市場地区、霧が丘地区等、住民主体により行われている地域のまちづくりを、専門家派遣等により支援しました。

また、改定から 5 年が経過した「緑区まちづくり計画」について、進捗状況の点検調査を行いました。

##### ア 山下地区

(ア) 山下地区安全・安心まちづくりプラン実現に向けた推進及びプラン改定に向けた意見募集・検討

(イ) 山下地区ささえあいバス本格運行出発式（4 月 2 日）、利用促進（利用会員 222 人 3 月 31 日現在）

(ウ) 小山町における、恩田川遊水地整備対策協議会の発足

##### イ 東本郷地区

(ア) 東本郷地区まちづくりプラン実現に向け、小型バスの延伸検討などの活動（協議会 11 回開催、うち 3 月は中止）

##### ウ 十日市場地区

(ア) 十日市場駅南口広場での「いちば」開催（夏 3 回、冬 3 回）

(イ) まちづくりスクール開催（12 月）

##### エ 霧が丘地区

霧が丘 6 丁目まちづくり推進会への専門家派遣（12 回）

##### オ 「緑区まちづくり計画」

進捗状況の点検（11～3 月）

#### (2) みどころ案内サイン

既存のみどころ案内サインを点検し、点検結果に基づき改修（8 基）

### 25 読書活動推進事業

296,336 円

「緑区読書活動推進目標」に基づき、子どもから大人まで多くの人が本とふれあい、読書を楽しめるように、緑区の地域性を生かした取組を進めました。

#### (1) 本に親しむ環境づくり

ア 青少年及び成人を対象とした講演会の開催（8 月 7 日 22 人、11 月 16 日 25 人）

イ 区民まつりにおける読書啓発イベント「本の交換会」（10 月 20 日）

ウ 緑図書館で CD ブックの貸出し

エ 赤ちゃん絵本セット貸出し

オ まちライブラリー事業

カ 読書まっぷの配布

#### (2) 家庭・学校・地域での読書活動推進

区内読書関連施設との読書活動推進連絡会の開催（7 月 10 日、1 月 29 日）

子育て関連施設や絵本や読み聞かせ団体のネットワーク支援・イベント開催（5 月 14 日～17 日）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (3) ボランティアの育成と地域のつながりづくり

読書活動に係る中高生ボランティア育成のための講座実施（8月2日 7人）

## 26 子ども達の夢の緑区推進事業

1,235,348 円

平成21年の緑区制40周年を記念して区内の小中学生が描いた10年後の緑区の姿「夢みどり50プラン」の実現に向けて、50プランに描かれた7つの「ねがい」に基づき、小・中学校と連携して取組を進めました。

緑区制50周年となる元年度は、事業終結年度としてこれまでの活動の集大成となるよう、小・中学校との連携をより一層深めました。

### (1) 学校の取組支援事業 **50**

#### ア 夢みどりリーダー会議

○参加者 区内の全小・中学校の代表児童・生徒

○内容 中学校ブロックごとに未来の緑区に向けたメッセージを話し合い、決定

#### イ 記念看板等の設置

リーダー会議でまとめたメッセージ入り記念看板等を子ども達が選んだ公園等に設置し、取組の成果を次世代に残しました。（長津田みなみ台公園、霧が丘ログハウス、里山交流センター、北八朔公園、四季の森公園、白山地区センター、杉山神社（鴨居公園））

#### ウ 地域団体と連携した地域清掃活動

竹山小学校（全児童 約230人）

### (2) ふれあい交流事業 **50**

区民まつりに携わる小中学生ボランティアを一般公募し、地域の人とのふれあいやボランティア活動を実践する場を提供（10月20日 神奈川県立四季の森公園 5人 台風の影響で運動会の日程が区民まつりと重なったため、20人の応募のうち15人は当日不参加）

## 27 緑・芸術文化事業

2,211,418 円

緑区の芸術文化活動の更なる振興を図るため、区民が身近な地域で良質な芸術文化に触れられる活動支援や、芸術文化活動に携わる人材の育成・交流の機会提供に取り組みました。また、区内芸術文化団体・機関と連携して緑区制50周年を記念した取組を進めました。

### (1) 緑・芸術祭事業

#### ア 区内芸術文化団体の事業に対する支援

##### (ア) 緑区制50周年記念中学生合唱団 **50**

練習12回（4～10月 34人）

山田和樹指揮 東京混声合唱団特別演奏会へゲスト出演（8月23日 県立音楽堂）

東京混声合唱団・中学生合唱団「緑区制50周年記念コンサート」開催

（10月27日 緑公会堂）

##### (イ) 緑区民音楽祭ふれあいコンサート

第136回「音楽の贈りもの」千住真理子ほか（5月5日 緑区民文化センター）

(ウ) 「緑区コーラスのつどい」（11月10日 緑区民文化センター）

(エ) 「創造と森の声2019」（5～9月 横浜動物の森公園 植物公園予定地）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

- イ 区が主催する事業  
「サークルミニギャラリー」（7団体 緑区役所）
- ウ 緑区民文化センターとの連携事業  
「お昼のロビーコンサート」（5月22日、10月9日、12月11日 緑区役所  
3月25日→中止 **コロナ**  
対応）
- エ 公募事業に対する支援（15事業）

### （2）交流と人材育成

芸術文化活動に携わる人材の交流・育成を図ることを目的として「提案型ロビーイベント」を募集し、場の提供等を通じて自主的・自立的な活動につながる支援を実施（10～3月 絵画、ダンス、工芸、科学の4分野 緑区役所 うち科学は中止 **コロナ**対応）

## 28 3R推進事業

1,849,047円

「ヨコハマ3R夢プラン」を推進するため、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開しました。

### （1）みどり環境行動推進協議会の運営

総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月20日 緑区役所）

### （2）3Rの普及・啓発

- ア 小中学校・保育園等への出前講座の開催（12回）
- イ 店頭キャンペーン（6月11日・20日、8月6日）
- ウ 各種イベントや地域のまつり等での啓発（13回）
- エ 広報区版などを活用した啓発（広報よこはま、10、12月号掲載）
- オ 緑EＣＯ通信の自治会班回覧（7月、2月）
- カ 転入者向け啓発・分別相談（原則として毎週水曜日 緑区役所）
- キ 不要品交換ボード「ゆずります・ゆずってください」の運営・管理  
（ゆずります155件中61件譲渡、ゆずってください27件中8件譲渡）
- ク 衣類（子ども服）のリユースを開催（6月1日、11月30日）

### （3）リユース食器の利用・促進

リユース食器利用促進補助金の交付（2件）

## 29 きれいなまちづくり事業

2,434,990円

緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指すため、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開しました。

### （1）花いっぱい活動事業

季節の花苗を沿道に植栽（5月11日・21日、11月2日・22日）

### （2）地域ふれあい活動事業

- ア 地域清掃活動団体への支援
- イ 不法投棄対応

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (3) 駅さわやか活動事業

ア 美化推進重点地区（中山駅周辺）及び区庁舎周辺の清潔保持

（ア）中山駅周辺における地域住民・商店街・事業者による早朝清掃を実施

（5月24日、11月22日）

（イ）区職員による区庁舎周辺早朝清掃（8月、12月を除く毎月第4金曜日）

イ 駅周辺でのポイ捨て禁止キャンペーンの開催（年6回）

中山駅（5月24日、11月22日）周辺早朝清掃と同時実施

長津田駅（6月26日）、鴨居駅（6月27日）、十日市場駅（6月28日、11月18日→雨天により中止）

### 30 足を運んでみよう！商店街事業

649,528 円

各商店街が持つ地域に根差したサービスや商品を消費者に伝えることとともに、消費者が商店街に足を運んで地元商店街の魅力を再認識してもらうことを目的に、区内7商店街が一体となって企画運営する「緑区商店街ポイントラリー」を、緑区制50周年記念イベントとして23日間開催しました。

○実施日 10月5日～27日

○参加店舗数 57店舗

○参加人数 136人（ゴール人数）

### 31 区民まつり事業

4,900,000 円

区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、様々な世代の参加する「緑区民まつり」を県立四季の森公園で実施しました。

10月に緑区制50周年を迎えるため、例年のイベントに加え、横浜音祭りと連携したイベントや緑区制50周年を記念するイベントを開催することで、区民の皆さまと一緒に祝いしました。

○開催日時

10月20日 10時から15時まで

○会場

県立四季の森公園（来場者数27,000人）

○テーマ

あゆみ 育む ふるさと みどり ～次世代につなぐ区民まつり～

・安全・安心なまつり ・いきいき健康まつり ・みどりの魅力あふれるまつり

○実施内容

・ステージイベント 13団体（各地区連合推薦10団体、主催者枠3団体）

区民発表型イベントのほか、主催者枠で次の内容を実施

北部4区のマスコットキャラクターによる緑区の誕生からの歩みなどの寸劇

横浜音祭りとの連携による音楽とダンスが融合したステージイベント

横浜市消防音楽隊（金管アンサンブル隊）による演奏

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

- ・サブイベント・出店 68 団体（サブイベント 8 団体、出店 60 団体）  
参加型イベントや集客力のある催しもの及び各種団体の活動 PR、啓発活動、飲食や物品の販売等の出店
- ・ 3 R 環境行動の取組・普及啓発に関する出店・各種イベント
- ・ 50 周年記念エリアの設置（新規に南側「ちびっこ広場」を使用）

### 32 地域振興事業

1,359,910 円

地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切にし、地域との良好な関係を構築しました。

また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、永年在職の自治会長を表彰しました。

#### (1) 緑区自治会町内会長永年在職者表彰式の開催（3月6日）

区長から自治会長 5 年在職者（6 人）を表彰するとともに、横浜市自治会町内会長永年在職者表彰式で市長が表彰した 25 年在職者（1 人）、20 年在職者（1 人）、10 年在職者（2 人）に記念品を贈呈（感謝会は中止 **コロナ** 対応）

#### (2) 回覧物等配送業務

自治会に対して、市・区から回覧等を依頼することによる負担を軽減するため、月ごとに取りまとめて送付

#### (3) 自治会加入促進の支援

自治会加入に向けたこれまでの画一的な支援だけでなく、その地域の実情に合わせた加入促進を自治会と連携し進めました。

### 33 市民活動パワーアップ支援事業

2,167,729 円

市民活動や地域活動の一層の活性化を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどり一む」を拠点として、みどり一む運営委員会（5 つの部会で構成）との協働により区民主体で緑区制 50 周年を記念した取組となる事業を企画・実施しました。

また、みどり一む開設 10 周年を契機として発足した、未来のみどり一むを考える「みどり一むネクスト」における取組を進めました。

#### (1) 市民活動セミナー等の開催 **50**

- ア 市民活動セミナー（9月10日 28人、1月24日 25人）
- イ 地域福祉セミナー（11月9日 47人）
- ウ 防災・減災講座（9月28日 35人、2月8日 43人）
- エ ちょっと先生の夏休み子ども体験講座（8月16日・17日 434人（保護者含む））

#### (2) 市民活動団体交流事業の開催 **50**

- ア Open!みどり一む（8月25日 28人、10月20日 250人、2月14日 38人）
- イ みどり市民活動交流会（9月8日 93人）
- ウ みどり一むまつり（3月→中止） **コロナ** 対応
- エ サロンふらっと（毎月第3日曜日 10回 各回約50人）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (3) 地域の国際交流事業の開催 **50**

- ア 国際交流イベント  
交流会（6月20日 45人）等
- イ 日本語ボランティア養成講座基礎編（7～8月 23人）
- ウ 外国人転入者向けウェルカムキットの配布（戸籍課で配布 455セット）

### (4) 生涯学級及び家庭教育学級事業の開催 **50**

- ア 生涯学級  
「横浜線ものがたり」（4～6月 26人）  
「自然を楽しむ講座」（4～6月 20人）  
「シニアのための整理整頓セミナー」（10～12月 23人）  
「人生の楽しみはこれからだ」（2～3月 6回講座うち3回中止 **コロナ対応** 23人）
- イ 家庭教育学級  
「イキイキおかあさん」（10～11月 16人）
- ウ 生涯学習グループ交流会・研修会の実施

### (5) 緑区地域施設間連携会議 **50**

- ア 緑区地域施設間連携会議（6月26日 20施設、10月31日 9施設）
- イ 施設間連携スタンプラリーの実施  
（12月11日～25日 20施設 スタンプ台紙約3,000部）

### (6) パソコン相談コーナーの運営

- ア 「めだかの学校」パソコン何でも相談（毎週火・木・土曜日 726人 年12か月のうち3月中止） **コロナ対応**
- イ 「めだか塾」パソコン初心者講習会（年8回 64人）

### (7) IT講習会の開催

- ワード講習、エクセル講習等（年11回うち3月中止 **コロナ対応** 各地区センター 91人）

## 34 みどりスポーツ推進事業

1,821,161円

区民の健康づくりとスポーツの盛んなまちづくりが一層進むよう、地域スポーツ関係団体の取組支援、区民が身近で気軽にスポーツを楽しむイベント等を開催しました。

また、「ラグビーワールドカップ2019™」、「東京2020オリンピック・パラリンピック」を緑区から盛り上げ、緑区制50周年と連動した事業を展開しました。

### (1) みどりスポーツフェスティバル

緑区スポーツ推進委員連絡協議会、緑区さわやかスポーツ普及委員会、緑区体育協会の3者による、誰もが気軽に様々なスポーツを楽しむことができる総合スポーツ体験型イベントを支援（6月23日 緑スポーツセンター 680人）

### (2) ラグビーワールドカップ・オリンピック・パラリンピック推進事業 **50**

ア 「ラグビーワールドカップ2019™」、「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催を見据え、市民が新たなスポーツに触れる機会や実際のトップ選手との交流ができるようなイベントの実施

（ア）読書×ラグビー講演会（9月7日 緑スポーツセンター 33人）

（イ）人権啓発講演会（12月4日 緑公会堂 276人）

（ウ）オリンピック・パラリンピック啓発イベント

（12月7日 アピタ長津田店 151人）



## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

- イ 緑区ランニングフェスタ 2019 の開催（12月22日 日産フィールド小机 83人）
- ウ 横浜 DeNA ベイスターズによるキッズベースボールフェスティバル（11月23日 横浜スタジアム 小学生 101人）

### （3）緑区体育協会事業

加盟する各団体等（15団体、3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援

## 35 広報・広聴事業

1,763,630円

### 【平成30年度：区民への情報提供事業】

区民の生活に役立つ情報や、区政・市政に関する情報を届けるため、ガイド・防災マップを作成するほか、ホームページ等を活用し、様々な広報活動を実施しました。

また、区民ニーズを的確に捉え、区政・市政に反映するため、「緑区役所意見箱」などの広聴活動を通し、区民からの意見・要望・提案等を把握しました。

### （1）みどり区ガイド・防災マップの発行（3月 15,000部）

### （2）広報スキルアップ研修

横浜市職員（緑区・他区）及び緑区内区民利用施設職員向け（8月22日 36人）

### （3）緑区役所意見箱の運営

緑区役所庁舎内に意見箱を設置して、来庁者から区役所運営等に関わる意見・要望・提案（64件）をいただき、区民満足度の向上や区政の合理的な運営を図りました。

### （4）「ふれ愛♡トーク」の開催

緑区内で活躍している団体と区長が懇談し、具体的な活動内容や思いについて広報紙やホームページ等で紹介

第1回 鴨居駅周辺まちづくり研究会（10月）

第2回 ひだまり（11月）

## 36 区民から親しまれる区役所づくり事業

4,617,243円

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施しました。

また、「緑区長表彰」制度に基づき、環境保全、スポーツ、福祉などにおいて功績のあった区民・団体に区長賞又は感謝状を贈呈しました。

### （1）接遇向上等研修事業

スキルの向上を図るため、職員に対する接遇向上研修を実施  
（1月14日・23日）

### （2）人権啓発・職員研修事業 **50**

偏見や差別を自分自身の問題として捉え、人権問題への「気づき」の機会とするため、区民向け人権啓発講演会を実施（12月4日 緑公会堂 278人）

また、職員の人権意識向上を図るため、職員向け人権啓発研修等を実施（通年）

## 令和元年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業【決算】

### (3) 緑区表彰事業 **50**

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、その功績を称え、区長賞（1団体、1人）、感謝状（16人）を贈呈

また、「緑区こもれび躍るふれあいのまちづくり顕彰」の表彰を緑区制50周年式典の中で実施し、これまで表彰を受けた方々もお招きして、多くの区民とその活躍を称え、お祝いしました。

### (4) 緊急的課題への対応

来庁する区民の皆様に快適に過ごしていただけるよう待合スペースの空調効率対策や、より利用しやすい区役所となるようコードレス電話機の混線を防ぐための受信環境を整備するなど、緊急的課題に対応

### (5) ミドリン商標登録 **50**

ミドリン商標の更新（画像）及び新規登録（名称）

# 令和 2 年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

緑 区



## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:千円]

No.	事業名	新規重点	R02予算	R01予算	増△減	所管課	ページ
<b>① 安全・安心なまち</b>			<b>13,972</b>	<b>13,615</b>	<b>357</b>		
1	災害に強いまちづくり事業	重点・拡充	7,567	7,410	157	総務課・福祉保健課	3
2	安全・安心まちづくり推進事業	拡充	1,967	1,760	207	地域振興課	4
3	交通安全対策事業		2,802	2,696	106	地域振興課	4
4	暮らしの衛生推進事業		1,636	1,749	△ 113	生活衛生課	5
<b>② いきいき暮らせるまち</b>			<b>25,637</b>	<b>24,450</b>	<b>1,187</b>		
5	健康たうん・みどり推進事業	重点	4,004	4,539	△ 535	福祉保健課	7
6	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業	拡充	7,798	5,414	2,384	福祉保健課	8
7	あんしん子育てネットワーク事業		7,523	7,568	△ 45	こども家庭支援課	8
8	保育所すこやか子育て支援事業		2,717	2,721	△ 4	こども家庭支援課	10
9	DV対策・児童虐待防止事業		645	745	△ 100	こども家庭支援課	11
10	青少年地域サポート事業	拡充	1,479	859	620	地域振興課	11
11	高齢者生きがい推進事業		475	432	43	高齢・障害支援課	11
12	地域のささえ愛事業		449	449	0	高齢・障害支援課	12
13	高齢者あんしんサポート推進事業		152	578	△ 426	高齢・障害支援課	12
14	障害者自主製品販売支援事業		395	545	△ 150	高齢・障害支援課	12
△	高校生等自立支援事業	終了	0	600	△ 600	生活支援課	
△	みどり食育実践推進事業	統合	0	0	0	福祉保健課	
△	中学生等キャンパスチャレンジ事業	統合	0	0	0	こども家庭支援課	
<b>③ みどりの魅力あふれるまち</b>			<b>58,310</b>	<b>59,808</b>	<b>△ 1,498</b>		
15	身近で親しみやすい水辺環境づくり事業		1,600	2,340	△ 740	土木事務所	13
16	魅力ある公園づくり事業		450	450	0	土木事務所	13
17	花と緑あふれるふるさと緑区事業	新規	2,500	0	2,500	土木事務所	13
18	生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業	新規・重点	5,000	0	5,000	土木事務所	13
19	みどり！まるごと応援事業	拡充	4,064	3,415	649	区政推進課	14
20	みどり地域まちづくり推進事業		2,928	1,928	1,000	区政推進課	15
21	子どものまちづくりイベントMini Mini Midori	新規・重点	3,500	0	3,500	区政推進課	15
22	アートによる緑区の魅力発信事業	新規	4,500	0	4,500	区政推進課	16
23	みどり環境行動啓発事業	新規	1,000	0	1,000	区政推進課	16
24	読書活動推進事業		500	300	200	地域振興課	16
25	緑・芸術文化事業	拡充	3,611	2,523	1,088	地域振興課	16
26	3R推進事業		2,147	2,146	1	地域振興課	17
27	きれいなまちづくり事業		2,318	2,151	167	地域振興課	18
28	緑区商店街振興事業 【前年度:足を運んでみよう!商店街事業】	拡充	2,810	1,308	1,502	地域振興課	18
29	区民まつり事業		5,400	4,900	500	地域振興課	19
30	地域振興事業		2,189	1,935	254	地域振興課	19
31	市民活動パワーアップ支援事業		3,572	2,872	700	地域振興課	19
32	みどりスポーツ振興事業		1,795	1,981	△ 186	地域振興課	20
33	広報・広聴事業	拡充	2,763	1,881	882	区政推進課	21
34	区民から親しまれる区役所づくり事業		5,663	4,132	1,531	総務課	21
△	緑区制50周年記念事業 【前年度:緑区制50周年準備事業】	終了	0	12,532	△ 12,532	区政推進課	
△	緑区制50周年お祝いメッセージ配付事業	終了	0	700	△ 700	戸籍課	
△	住み続けたいふるさと緑区事業	終了	0	11,000	△ 11,000	土木事務所	
△	子ども達の夢の緑区推進事業	終了	0	1,314	△ 1,314	地域振興課	
<b>自主企画事業費 計</b>			<b>97,919</b>	<b>97,873</b>	<b>46</b>		

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 予算総括表

[単位：千円]

区 分	R02予算	R01予算	増△減
<b>1 自主企画事業 (34事業)</b>	<b>97,919</b>	<b>97,873</b>	<b>46</b>
(1) 安全・安心なまち (4事業)	13,972	13,615	357
(2) いきいき暮らせるまち (10事業)	25,637	24,450	1,187
(3) みどりの魅力あふれるまち (20事業)	58,310	59,808	△ 1,498
【重点政策事業】 4事業 総額 20,071千円			
◆災害に強いまちづくり事業 * (1) で計上		7,567千円	
◆健康たうん・みどり推進事業 * (2) で計上		4,004千円	
◆生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業 * (3) で計上		5,000千円	
◆子どものまちづくりイベントMini Mini Midori * (3) で計上		3,500千円	
<b>2 統合事務事業費</b>	<b>44,418</b>	<b>43,765</b>	<b>653</b>
(1) 統合事務費	24,695	24,333	362
(2) 統合事業費	19,723	19,432	291
<b>3 区庁舎・区民利用施設管理費</b>	<b>580,313</b>	<b>570,046</b>	<b>10,267</b>
(1) 区庁舎等	98,562	98,013	549
(2) 地区センター等	423,330	418,082	5,248
(3) 公会堂	41,878	41,499	379
(4) 区庁舎・区民利用施設修繕費	7,513	6,347	1,166
(5) その他(広場・遊び場等)	9,030	6,105	2,925
<b>4 SDGs未来都市推進事業</b>	<b>0</b>	<b>1,000</b>	<b>△ 1,000</b>
SDGs未来都市地域主体型事業 地域のつながりづくり推進事業	0	1,000	△ 1,000
<b>合 計</b>	<b>722,650</b>	<b>712,684</b>	<b>9,966</b>



## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### ① 安全・安心なまち 13,972千円

#### 1 災害に強いまちづくり事業【重点・拡充】 7,567千円

災害に迅速かつ的確に対応できる体制を強化するとともに、行政・地域・団体等が連携し、地震、風水害等の危機に対して日頃から地域や個人で備える取組を推進することにより緑区全体の危機管理能力を高め、誰もが安全で快適に暮らせるまちづくりを進めます。

##### (1) 区本部機能強化事業

- ア 災害時に円滑に行動できるよう区本部運営訓練の実施（1月）
- イ 災害対策本部の運営や避難所の対応強化にかかる必要備品の拡充（9月）
- ウ 区職員に対する救命講習を実施することによる緊急時の応急救護体制の確保（10月）
- エ 大地震及び風水害発生時に区役所が迅速に対応できるよう防災研修会の実施（6月4日・5日、7月13日）
- オ 地域BWAの追加配備に伴う情報受伝達ツール購入（7月）

##### (2) 地域防災拠点等強化事業

- ア 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（7月、2月）
- イ 地域防災拠点運営委員情報共有会の実施（2月）
- ウ 地域防災拠点運営委員を対象とした資機材取扱講習
- エ コロナ禍での地域防災拠点開設・運営についての意見交換会（9月2日・3日） コロナ対応

##### (3) 緑区防災ネットワーク事業

- ア 防災講演会の実施（3月 緑公会堂）
- イ 防災ネットワーク運営委員会（4月→書面開催） コロナ対応
- ウ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）の開催（5月→中止） コロナ対応
- エ 防災ライセンスネットワーク会員への救命講習（上級）の実施（11月）

##### (4) 減災行動啓発事業

- ア ハザードマップ等を活用した小学生を対象とする減災マップ作りワークショップの開催（7月21日 三保小、8月25日 いぶき野小）
- イ 小中学生等を対象とした啓発事業の実施
  - （ア）区災害対策本部に関する質問対応及び区対策本部の紹介ビデオ作製協力
  - （イ）学習指導要領改正に伴い、災害時の市や区、消防署などの役割について学ぶ授業
- ウ 地域や学校等を対象とした災害図上訓練（Dig・HUG訓練）の実施
- エ 小学生向けの夏休み防災自由研究を開催（8月→中止） コロナ対応
- オ 広報よこはま6月号別冊による避難行動の啓発

##### (5) 緑区防災計画「風水害編」の修正

市防災計画の修正に伴い、区防災計画を修正し製本化

##### (6) 災害時要援護者支援事業補助金事業

災害時要援護者支援を行う団体に対する補助金の交付

##### (7) 災害医療活動対策事業

- ア 災害時医療の訓練等の実施→中止 コロナ対応
- イ 災害時医療のぼり旗掲出訓練の実施
- ウ 保健活動グループの訓練の実施

##### (8) 霧の里防犯防災活動センター運営

##### (9) 体験型防災アトラクション事業【新規】

親子などを対象として、楽しみながら防災・減災を学べる体験型防災アトラクションの開催（11月→中止） コロナ対応

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 2 安全・安心まちづくり推進事業【拡充】

1,967千円

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。

#### (1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月20日→書面表決）コロナ  
対応

イ 活動内容

(ア) 防犯パトロール物品等の提供

(イ) 啓発活動

a 特殊詐欺防止等キャンペーン

(駅頭キャンペーン、イベントでの防犯キャンペーン、啓発チラシ作成・配布等)

b 区民まつり出展（防犯パネル展示、防犯啓発グッズ配布）→中止 コロナ  
対応

#### (2) 振り込め詐欺被害防止事業【新規】

区内高齢者を対象とした、簡易型自動録音機の配布（10月）

#### (3) 情報提供・啓発の充実

ア 緑区防犯情報メールの配信

緑警察署から提供される犯罪情報等を横浜市MLシステムで毎日配信

イ 緑区・振り込め詐欺被害防止情報発信拠点事業の登録事業者への情報提供・啓発

ウ 広報よこはまへの啓発記事（振り込め詐欺などの特殊詐欺防止）掲載

エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実

情報を必要としている施設（特に未就学の子どもたちを預かる施設や小学生に放課後の居場所を提供する施設）に対し、迅速に情報を発信

### 3 交通安全対策事業

2,802千円

緑警察署及び緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進します。特に、高齢者の交通安全や自転車の交通ルール遵守に向けた啓発を重点的に取り組みます。

#### (1) 緑区交通安全対策協議会の運営

ア 総会の開催及び功労者表彰（4月→書面表決、表彰は9月18日開催）コロナ  
対応

イ 幹事会の開催（5月22日、8月18日、10月30日、2月16日）

#### (2) 交通安全運動推進

ア 各季交通安全運動の実施（駅前広報）

(ア) 春の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（4月→中止）コロナ  
対応

(イ) 夏の交通事故防止運動（7月→雨天中止）

(ウ) 秋の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（9月 区民大会→中止）コロナ  
対応

(エ) 年末の交通事故防止運動（12月）

イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発

(ア) 駅前及び交差点での啓発（5月→中止）コロナ  
対応

(イ) 登校時の高校生への啓発（5月→延期 白山高校、霧が丘高校）コロナ  
対応

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(ウ) 自転車駐車場での啓発（6月 区内4駅自転車駐車場 6月23日 中山駅→雨天中止、6月24日 十日市場駅、6月25日 鴨居駅→雨天中止、6月26日長津田駅）

(エ) 民間事業者と連携してVRを活用した自転車保険加入義務化の広報【新規】→中止  
ウ 交通事故発生状況リーフレットの発行（3月）

コロナ  
対応

### (3) 交通安全教育・対策

ア 高齢者交通安全教育・対策

(ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会の開催（6月→中止 **コロナ対応** 8月、11月、2月実施予定）

(イ) 高齢者向け交通安全教育（交通安全シルバーリーダー研修会）の実施（1月）

イ 児童交通安全教育・対策

はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）の実施（6～7月→10月以降に延期  
中山・新治・東本郷・緑・長津田第二小学校） **コロナ対応**

ウ スクールゾーン対策

(ア) スクールゾーン対策協議会全体研修会の実施（4月→中止） **コロナ対応**

(イ) スクールゾーン対策協議会への助成

(ウ) 電柱巻標識、路面標示の新設・補修

(エ) 横断旗等の配布（1月）

### (4) 放置自転車対策

ア 自転車等放置防止対策協議会の開催（7月 区内4駅→延期 **コロナ対応**）

イ クリーンキャンペーンの実施（10月 区内4駅→延期 **コロナ対応**）

## 4 暮らしの衛生推進事業

1,636千円

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を図ります。

また、発災時における避難所での衛生対策やペット対策について理解を深めていただくよう事業を実施します。

### (1) 食品衛生普及啓発事業

ア 飲食店の営業者及び調理従事者並びに区民に対して「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」などの実施

イ 緑区食品衛生協会等と協働で、区民を対象にした食品衛生知識の普及啓発の実施  
食中毒予防キャンペーン

ウ 高齢者施設や保育所等に対して正しい手洗いやおう吐物の処理方法等ノロウイルス食中毒予防講習の実施（10月）

エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等（秀級施設）の紹介、ステッカーの配付（1月）、HACCP（ハサップ）の導入支援、改正食品衛生法の内容周知

### (2) 人と動物との共生事業

ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発

(ア) 飼い主に向けた犬のしつけ方教室の実施（11月）

(イ) 窓口でのチラシ等配布

イ 動物愛護普及啓発

区役所イベントスペースでのパネル等展示（8月）



## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (3) 安心・快適なくらし推進事業

- ア 暮らしの中の虫相談
- イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し

### (4) 災害時に備えた衛生啓発事業

- ア 災害時のペット対策啓発
  - (ア) 災害に備えた心構えを記載した「ペット防災手帳」の配布
  - (イ) ペット同行避難に関する市民啓発講演会の開催（7月4日 緑区役所 17人）  
講師：動物ナース 谷茂岡 良佳（やもおか りょうか）氏  
矢崎 佐枝（やざき さえ）氏
  - (ウ) 地域防災拠点でのペット同行避難訓練の実施、ペット用非常持出品等の展示・紹介、緑区獣医師会との協働による発災時対応の啓発及び飼い主グループの把握と情報提供
- イ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### ② いきいき暮らせるまち

25,637千円

#### 5 健康たうん・みどり推進事業【重点】

4,004千円

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、地域の団体や保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と協働で啓発に取り組みます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりを行います。

##### (1) 健康づくり月間事業

- ア 健康づくり月間イベントとして、区民まつりにおける健康チェック、健康相談、野菜摂取促進等の事業を健康に関連する団体と協働して実施（10月→中止）コロナ対応
- イ 区医師会と共催で健康をテーマとした講演会を実施（10月24日 緑公会堂→中止）

##### (2) 思いやり健康づくりの日事業

- ア 健康チェック（歯科相談、栄養相談、健診の啓発等を含む）の実施  
（5～9月、11～12月、2～3月の原則第1火曜日→5月、6月、8月は中止 7月7日 延べ21人）コロナ対応
- イ 食生活等改善推進員と連携したウォーキングの実施  
（4～6月、10～12月、3月の原則第1火曜日→4～6月は中止）コロナ対応

##### (3) 健康たうん・みどり事業

地域における自主的な健康づくり研修会の実施を支援

##### (4) みどり食育実践推進事業

- ア 食育月間・食育の日キャンペーン  
（ア）食育月間キャンペーン（→中止）コロナ対応  
食育月間（6月）に合わせ、体験型食事診断、野菜をもっと食べようキャンペーン、歯みがき相談、健康チェック、地場野菜の販売等の啓発を実施
- （イ）食育の日キャンペーン【新規】  
食育の日（毎月19日）に合わせ、体験型食事診断、歯科チェック等による食育啓発を実施（8月20日、10月23日、12月17日）
- イ 食事診断システムを活用した体験型食育講座  
フードモデルを用いた食事診断システムを活用した体験型食育講座を実施
- ウ 緑をたっぷり召し上がれキャンペーン  
食生活等改善推進員と協働で野菜摂取量促進キャンペーンを実施（9月、1月）
- エ 平常時から考える食の備蓄【新規】  
災害時に備えた食の備蓄の重要性を啓発リーフレット等で周知  
（給水バッグ400個、啓発リーフレット2,000部）

##### (5) 若年層の生活習慣病予防講座

生活習慣改善の意識を持ちにくい子育て世代等の若年層を対象に、子育て支援拠点等の対象者が集う地域の場で、生活習慣病予防の動機づけを図る講座を実施（5回うち1回は中止）コロナ対応

##### (6) ミドリウォーキング事業

- ア 地域活動団体等と連携したウォーキングを実施→中止 コロナ対応
- イ ウォーキング関連情報を掲載したウォーキングマップを増刷、配布

##### (7) 体験型がん啓発事業【新規】

がんの触診モデル等の使用・展示による幅広い対象に向けた体験型がん検診啓発を実施

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 6 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業【拡充】

7,798千円

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進・策定します。

また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援します。

#### (1) 地域福祉保健計画推進事業

第3期計画（平成28～令和2年度）の最終年であることから、第3期計画の最終振返り等を行うとともに、次期（第4期／令和3～7年度）計画の策定を進めます。（令和3年4月からの運用開始を目指していましたが、スケジュールを見直し、令和3年度中の策定に向けて進めています。）

- ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会の開催（2回）
- イ 地区別計画推進策定委員会の開催（11地区）  
各地区2回以上開催
- ウ 地区別計画代表者連絡会の開催（2回→うち1回（8月5日）開催）
- エ 地区別計画の推進のための事業の実施
- オ 計画取組報告（区社会福祉大会において実施）

#### (2) 民生委員見守り訪問事業

民生委員・児童委員によるひとり暮らし高齢者等に対する活動を支援します。

- ア ふれあいコールに対する助成  
民生委員・児童委員が定期的に電話をかけて安否確認を行う「ふれあいコール事業」に対する助成
- イ 民生委員活動マップの作成【新規】  
緑区の民生委員・児童委員が活動する担当地域を明確にしたマップを作成・整備し、民生委員が訪問活動しやすい環境を整備

### 7 あんしん子育てネットワーク事業

7,523千円

子どもたちの健やかな育ちを支えるため、当事者への講座、地域の子育て支援活動との連携、各種情報提供により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

#### (1) 当事者への支援

- ア プレパパ・プレママ教室  
土曜・日曜に教室を実施し、就労妊婦やこれから父親になる人の参加を促し、地域で同じ子育てをしていく参加者同士の交流の場とするとともに育児の知識を提供  
（緑区役所 12回→うち4・5月（2回）は中止 6・7月実施 32人）
- イ 赤ちゃん教室  
0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催  
（14か所の会場で各9回 計126回→うち4～6月（14会場29回）は中止  
7月末現在12回実施 78人）

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

ウ 歯つらつ1歳児  
1歳児と保護者を対象に、歯みがき練習と虫歯予防教室を実施  
(1日コース9回、2日コース3回→うち4~7月(1日コース3回、2日コース1回)は中止) **コロナ対応**

エ ママのハートバランス事業  
養育者の抱える育児不安などの思いを言葉に出し、養育者自身の気持ちを整理することにより、育児不安の軽減や、心のバランスをとっていくことを目指し、個別相談を実施(個別相談15回、スーパーバイズカンファレンス1回→うち4・5月(個別相談3回)は中止) **コロナ対応** 7月末現在個別相談2回実施 4人)

オ 中学生等キャンパスチャレンジ事業  
大学等の多様な資源を活用し、中学生等の学習・体験の場づくり

### (2) 子育て支援

ア 繁忙期の窓口対応等での見守り保育  
保育所、児童扶養手当等の繁忙期の個別相談や、乳幼児健診などでのきょうだい児の見守り保育を実施

イ 地域での子育て支援活動育成事業  
子育てサークルや子育てサロンの活動に助成(3団体)

ウ みどり子育て支援連絡会  
地域の子育て支援のネットワークの充実を目指し、子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等を実施

### (3) 情報提供

ア 子育て支援情報のホームページ・メールマガジン  
区内の子育てイベント等をホームページ「みどりっこひろば」とメールマガジンで発信(メールマガジン毎月1回配信)

イ みどり子育て応援ガイドブック  
区内の子育て情報をガイドブックに集約し、配布(3月)

ウ 子ども・家庭支援相談パンフレット  
区内の子育てに関する相談窓口案内をパンフレットに集約し、保育所、幼稚園、小中学校等に配布(7月)

エ 「みどりっ子カレンダー」  
子育て中の家庭に対して、区内の保育・教育施設が地域に開放している行事やサービス等の情報を毎月カレンダー形式で発行

オ 保育施設のご案内  
利用を希望される保護者に各施設の情報を提供するため、緑区版の保育施設のご案内を発行(5月 2,000部、10月 3,000部)

カ 保育所等利用希望者個別相談会  
保育施設、幼稚園利用希望者を対象に個別相談会の実施  
(10月 2回 緑区役所→中止(通常の窓口で相談対応) **コロナ対応**)

キ 乳幼児健診情報提供  
乳幼児健診時等に放映する、乳幼児健診の内容や子育て情報を伝える映像の内容を更新

ク 放課後事業情報提供  
放課後児童クラブと放課後キッズクラブの事業や区内の各クラブを紹介するパンフレットの作成

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 8 保育所すこやか子育て支援事業

2,717千円

緑区の子どもたちに関わる全ての人がつながり、切れ目のない支援を目指して、区内保育施設等とのネットワークの構築を進めます。離乳期のための「離乳食ランチ交流事業」、授乳、おむつ替えや育児相談が気軽にできる「赤ちゃんの駅事業」などを実施します。

また、「あつまれ！みどりっこまつり」を継続することでスタッフ・参加者のネットワークを拡充し、地域の子育て支援を推進します。

#### (1) ネットワーク事業

##### ア あつまれ！みどりっこまつり

例年、未就学児とその保護者を対象に、手作りおもちゃの作成や親子体操等、親子で参加できるプログラムを公立園と民間園が共に作り上げ、保護者が育児に活かせる内容を提供することで、家庭の子育て力の向上を図ってきました。

令和2年度については、公立園と民間園が三密を回避しながら共同制作を行う等、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら実施できる方法を検討中です。

コロナ  
対応

##### イ 赤ちゃんの駅事業

授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放します。必要に応じて、保護者の育児不安等にも対応することにより、子育ての孤立化を防ぎます。

##### ウ 地域の子育て支援事業実施施設連絡会

地域の子育て支援事業実施施設が情報共有し連携を深めていくための連絡会を開催し、他施設の事例を共有することで、地域子育て支援の充実を図ります。

(6月→中止、3月)

コロナ  
対応

#### (2) 市立保育所での育児支援事業

##### ア 保育アドバイザー（保育士）派遣事業

地域の子育てサークルの活動を支援し、保育士が地域の親子に育児相談やおもちゃ等を利用した遊びを紹介（→4～8月中止）

コロナ  
対応

##### イ 絵本の貸出し

園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しや、お話し会の実施など、親子で本に親しむ機会の増加

##### ウ 園庭開放の拡充

十日市場保育園、竹山保育園においても、育児支援センター園（長津田保育園・鴨居保育園）と同等の週5日の園庭開放を実施し、子育て支援の充実を図ります。

(→4～8月中止)

コロナ  
対応

##### エ 離乳食ランチ交流

調理員・保育士が離乳食の説明をしながら、親子に実物の離乳食を試食してもらい、調理法の工夫等を伝えて、食に関する育児不安の解消につなげます。保育園以外の事業・相談窓口との連携を深め、効果的に事業を実施します。

(→4～8月中止)

コロナ  
対応

#### (3) 市立保育所での地域交流事業

緑のカーテンを作ることで地球温暖化に対する子どもたちの意識を育むとともに、地域の協力を得ながら、伝承遊びや花苗育成を通じて、高齢者と園児・地域の未就学児等との交流を図ります。

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (4) 多言語対応サポート事業【新規】

近年増加している外国語話者からの問い合わせ等に対応するため、自動翻訳機を購入し円滑な対応を図ります。

## 9 DV対策・児童虐待防止事業

645 千円

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。また、児童虐待ケースに関わる職員のスキルアップを目的とした研修を実施します。

### (1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談の実施（毎月1回）

### (2) 児童虐待防止事業

様々な課題を抱える家族への支援を行う職員向けのスキルアップ研修  
(2回→第1回(5月)は中止) **コロナ  
対応**

## 10 青少年地域サポート事業【拡充】

1,479 千円

次世代を担う青少年の健全育成推進を目的に、環境づくり等、様々な取組を進めます。また、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行います。

### (1) みどりっこ育成活動支援事業

緑区内の市民活動団体等による青少年育成活動支援

### (2) 緑区青少年活動事業

緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援

### (3) 小中学生ボランティア事業

区民まつりに協力できる小中学生ボランティアを募集し、地域交流を支援→中止 **コロナ  
対応**

### (4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業【新規】

区内大学と連携し、中学生を対象に科学技術分野などの実験教室を開催  
(秋以降→中止) **コロナ  
対応**

## 11 高齢者生きがい推進事業

475 千円

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。

### (1) シルバーフェスティバル等の実施

ア シルバーフェスティバル(3月5日)

イ 囲碁・将棋大会(12月上旬→中止) **コロナ  
対応**

### (2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 12 地域のささえ愛事業

449 千円

高齢者や障害者の社会参加を促進するため、緑区社会福祉協議会が独自に行っている、地域の高齢者・障害者が外出する際の移送活動を支援します。

### 13 高齢者あんしんサポート推進事業

152 千円

認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせるよう、警察及び地域包括支援センター等関係機関と連携し、認知症高齢者等SOSネットワーク事業の充実を図るとともに、認知症サポーターを増やすことにより地域のネットワークづくりを進めます。

介護予防の観点から高齢者の日常的な外出を促進するため、地域と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図ります。

#### (1) 認知症高齢者等サポート事業

日頃の生活での見守り支援が充実し、認知症高齢者等の行方不明発生時にも見つけやすい地域づくりなどの支援体制を強化します。

ア 認知症高齢者等SOSネットワークへの登録促進

各種講演会等での登録事業の周知

イ 認知症サポーター養成の推進

養成講座の実施支援、認知症キャラバン・メイトのつどい（11月）

ウ 認知症のある方や家族に対する支援体制づくり

地域包括支援センターにおけるケア会議7か所、認知症初期集中支援検討委員会

#### (2) 高齢者外出促進事業

高齢者の外出促進に寄与する情報を集約しリーフレットを活用し、地元自治会と協働して高齢者の外出促進につながる地域活動の展開を図ります。

### 14 障害者自主製品販売支援事業

395 千円

障害者通所施設が行っている自主製品販売を支援することによって、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実するとともに、区民の障害への理解を促進します。

#### (1) 障害者通所施設のネットワーク強化

区内の自主製品販売を行っている施設が集まる場として立ち上げた「日中活動連絡会」を施設とともに開催し、各施設の要望に沿ったテーマについて情報交換や共有を行い、施設間の連携強化を図りつつ、主体的な運営を促進（7月、10月、1月）

#### (2) 商品の魅力アップや新製品の開発支援

日中活動連絡会の場を活用して勉強会を行い、商品の魅力アップや事業所紹介リーフレットの作成、緑区オリジナル製品の開発を支援

#### (3) 共同販売の推進

ア 区民の障害者への理解を促進するために、共同販売の場の設定や販路の拡大を支援

イ 集客力を高めるため、施設とともに販売促進につながる区役所販売PRちらしやグッズを作成

ウ 障害者の作品展示などの障害者週間イベントを実施

③ みどりの魅力あふれるまち 58,310千円

15 身近で親しみやすい水辺環境づくり事業 1,600千円

梅田川・岩川沿いに、河川周辺マップ・みどころ案内・洪水ハザード情報等を複合的に掲載した看板の設置を進め、水辺環境の魅力アップや地域防災意識の向上を図ります。

(1) 案内看板の設置事業（岩川6か所）

- ア 看板デザイン及び設置個所の確認（7～9月）
- イ 看板の製作・設置（10～11月）

16 魅力ある公園づくり事業 450千円

区内にある公園の魅力を広く発信するため、令和元年度に更新した公園マップを増刷し、転入者などに向けて配布します。また、次世代を担う子どもたちが、身近な公園で遊びながらふるさと意識を醸成できるよう、緑区キャラクター「ミドリン」の遊具を設置します。

(1) 緑区公園マップの増刷・配布

- ア 公園マップの増刷（8～9月 10,000部）
- イ 市民利用施設等への配架、転入者に向けた配布（10～3月）

(2) ミドリンスイング遊具の設置

17 花と緑あふれるふるさと緑区事業【新規】 2,500千円

緑区制50周年を記念して実施した住み続けたいふるさと緑区植樹事業を継承し、道路や公園などの緑化を進めるとともに、区民を対象とした花苗講座を開催することにより花と緑を主体的に育てるサポーターを育成し、花と緑あふれるまちづくりを目指します。

(1) 街路樹現況調査

街路樹現況調査（10～3月）

(2) 花と緑のサポーター養成講座

養成講座の実施（全6回 2グループ）

18 生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業【新規・重点】 5,000千円

豊かな自然が残る梅田川遊水地等において、市民団体等と連携して在来種の保全及び生物多様性に配慮した施策を展開し、区民の環境保全の意識を高め、再発見した緑区の魅力内外に発信します。

(1) 連携づくり及び企画検討

- ア 市民団体等との連携づくり（7～3月）
- イ 生き物観察会の企画検討（7～3月）
- ウ 情報発信手法の検討（7～3月）



## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

エ とりまとめ（2～3月）

### （2）「かいぼり」の実施

ア 事前調査・「かいぼり」実施内容の検討（5～9月）

イ 「かいぼり」の準備（7～11月）

事前生き物調査の実施（7月23日）

ウ 「かいぼり」の実施（12月）

## 19 みどり！まると応援事業【拡充】

4,064千円

緑区は、自然豊かで、歴史的な地域資源も数多く、横浜の臨海部にはない多くの魅力にあふれており、これらを横浜市全体の魅力として発信していきます。

区庁舎での農産物直売所の実施、地産地消の魅力発信する動画の配信のほか、自然や歴史等の魅力を広く発信する「緑区遺産」登録制度等の取組を進めます。

あわせて、「地域のつながり施設設置事業」の実施を通じて地域の活動を応援します。

### （1）とれたてみどり地産地消推進事業

ア 区庁舎直売所

緑区庁舎内における直売所での地元農産物の販売を通して、「農」の魅力をもPRするとともに、「農」に対する理解を深めます。（5月休止、6月再開）**コロナ対応**

また、JA横浜と共催で実施している地場野菜の直売会を通して、生産者と消費者のコミュニケーションの機会を作ります。（6回→うち1回（5月）は中止）**コロナ対応**

イ 「農」の魅力動画配信

緑区の「農」や地産地消の取組をPRするため、地場野菜の収穫の様子や区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する番組の制作・放映及び緑区ウェブサイト等で定期的に動画を配信することで、より多くの方に臨場感あふれる「農」の魅力を伝えます。（1本配信）

ウ 飲食店における地産地消の促進

「農」に関する飲食店への情報発信や農家と飲食店との交流会、よこはま地産地消サポート店を巡るスタンプラリー等の実施により、よこはま地産地消サポート店登録数を増やし、飲食店の地産地消を進めます。（秋以降）**コロナ対応**

エ 地産地消情報発信

多くの区民に地産地消や野菜に関心を持っていただけるよう、広報よこはまみどり区版で地産地消コラムの連載、緑区ウェブサイトやフェイスブック等での情報発信を行います。

オ 地産地消講座

区内の畑での収穫体験等を実施することで、「地産地消」の取組を身近に感じてもらいます。（3回→うち1回（6月）は中止）**コロナ対応**

### （2）みどり！魅力再発見事業

ア フォトアーカイブ事業【新規】

緑区役所で収集した写真を整理・公開し、区民が利用できるようにします。

（規模縮小）**コロナ対応**

イ 緑区遺産

区内にある歴史的な地域資源として登録された「緑区遺産」の登録証を発行するほか、地域の活動団体等による保全・活用を支援します。

また、緑区遺産を巡るウォーキングイベントを実施し、事業PRを図ります。

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (3) 地域のつながり施設設置事業

空き地・空き家・空き店舗を活用し、地域のつながりづくりに寄与する施設の設置を促進します。

地域団体に空き地等は無償で利用してもらう一方、所有者に対し奨励金を支払います。

## 20 みどり地域まちづくり推進事業

2,928千円

平成26年12月に改定した「緑区まちづくり計画」の具体化を進めるため、地域住民主体のまちづくり支援を実施します。

### (1) 住民主体のまちづくり支援

山下地区、東本郷地区、十日市場地区、霧が丘地区等、住民主体により行われている地域のまちづくりを、専門家派遣等により支援します。また、新たな地区での支援についても、地域の要請に応じ対応します。

改定から5年が経過した「緑区まちづくり計画」について、進捗状況の点検結果および社会情勢の変化等を踏まえた、課題抽出調査を行います。

山下地域交流センター（戦中の木造建築である旧山下小学校分校校舎を改修）の保存活用に向けた検討調査を行います。

#### ア 山下地区

(ア) 山下地区安全・安心まちづくりプラン実現に向けた推進、改定に向けた素案作成及びアンケート実施

(イ) 山下地区ささえあいバス運行（5月は運休、6月からお買い物便のみ運行）  
利用促進（利用会員140人（6月末時点））

コロナ  
対応

#### イ 十日市場地区

夏の「いちば」（6～7月→中止）

コロナ  
対応

#### ウ 霧が丘地区

地域における交流拠点整備に向けた検討

### (2) みどころ案内サイン

既存のみどころ案内サインを点検し、必要に応じた改修を行います。

## 21 子どものまちづくりイベント Mini Mini Midori【新規・重点】

3,500千円

区制50周年を契機に、次世代を担う子ども達がまちづくりに携わる楽しさを知るきっかけを作るため、子ども達が自らまちをつくり・運営するイベントを実施します。

企画段階から参加し、イベント当日にはまちのリーダーとして活躍する子ども実行委員を公募します。

3年度開催に向け、より多くの子ども達にイベントを知ってもらうきっかけづくりとなるPRプロジェクトを実施します。なお、企画段階及びプロジェクト成果の発表はオンラインを基本とします。

○イベント実施時期：11月→中止

コロナ  
対応

○子ども実行委員の公募：5月→9月に延期

コロナ  
対応

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 22 アートによる緑区の魅力発信事業【新規】

4,500 千円

区制 50 周年を契機に、さらに魅力あふれるまちを目指し、次世代につなぐまちづくりを進めるとともに地域の活性化を図るため、新たなアートイベントを実施し、緑区の新たな魅力を発信します。(秋以降)

イベント開催に伴う3密を避けるとともに、場所と時間を選ばずにより多くの区民が参加できるように、映像配信やVR等を活用した「オンライン開催」を中心とします。 **コロナ対応**

### 23 みどり環境行動啓発事業【新規】

1,000 千円

地球温暖化対策等に関する啓発のため、講演会等のイベントを実施します。また、レジ袋などのワンウェイ・プラスチックの削減に向け、キャンペーンを実施します。

(秋以降) **コロナ対応**

### 24 読書活動推進事業

500 千円

「緑区読書活動推進目標」に基づき、子どもから大人まで多くの人が本とふれあい、読書を楽しめるように、緑区の地域性を生かした取組を進めていきます。

#### (1) 赤ちゃんからお年寄りまで本に親しむ環境づくり

ア 緑図書館 25 周年記念の講演会 (12 月 オンライン配信) **コロナ対応**

イ 区民まつりにおける読書啓発イベント「本の交換会」→中止 **コロナ対応**

ウ 緑図書館の貸出し用CDブックの充実

エ 赤ちゃん絵本セット貸出し等

#### (2) ボランティアの育成

読書活動に係る中高生ボランティア育成のための講座実施

(8月5日 緑図書館 5人)

#### (3) ネットワークを活かした家庭・学校での読書活動の推進

ア 区内読書関連施設との読書活動推進連絡会の開催 (7月→中止、2月) **コロナ対応**

イ 絵本や読み聞かせ団体のネットワーク支援・イベント開催 (5月→中止) **コロナ対応**

#### (4) 区の特性に応じた読書活動の推進

ア 読書活動推進パンフレットによる広報活動

イ まちライブラリー充実事業

### 25 緑・芸術文化事業【拡充】

3,611 千円

緑区の芸術文化活動の更なる振興を図るため、区民が身近な地域で良質な芸術文化に触れられる活動支援や、芸術文化活動に携わる人材の育成・交流の機会提供を行います。

また、区内芸術文化団体や学校と連携してオリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みます。

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (1) 緑・芸術祭事業

ア 区内芸術文化団体の事業に対する支援

(ア) 「緑区民音楽祭」

- ・若手新人演奏家発掘のためのオーディション、新人演奏会（6月、9月→中止）
- ・若手邦楽演奏家によるコンサート（3月14日 緑公会堂）

コロナ  
対応

(イ) 「緑区コーラスのつどい」（11月 緑区民文化センター→中止）

コロナ  
対応

(ウ) 「創造と森の声 2020」（5月、9月 横浜動物の森公園 植物公園予定地  
5月→中止）

コロナ  
対応

イ 区が主催する事業

「サークルミニギャラリー」（6回 4月→中止、7月、10月、12月、1月、3月  
緑区役所）

ウ 緑区民文化センターとの連携事業

「お昼のロビーコンサート」（6月、8月、12月、3月→中止）

コロナ  
対応

緑区役所

エ 公募事業に対する支援

### (2) 交流と人材育成

ア 芸術文化活動に携わる人材の交流・育成を図ることを目的として「提案型ロビーイベント」を募集し、場の提供等を通じて自主的・自立的な活動につながる支援を実施  
(4回 緑区役所)

イ 区内文化活動団体に対する舞台技術レベルアップ講座の開催

### (3) Art Trainでオリパラ応援事業【新規】

県立白山高校と連携し制作した、オリンピック・パラリンピックをテーマにしたアート作品をグリーンライン車輻内に貸切展示し、芸術文化の面から盛り上げる事業を2021年に実施するための準備を進めます。

## 26 3R推進事業

2,147千円

「ヨコハマ3R夢プラン」を推進するため、「食品ロス」・「プラスチックごみ」削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開していきます。

### (1) みどり環境行動推進協議会の運営

総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月→書面開催 表彰状の授与は個別に実施）

コロナ  
対応

### (2) 3Rの普及・啓発

ア 小中学校・保育園等への出前講座の開催

イ 店頭キャンペーン（4回）

ウ 各種イベントや地域のまつり等での啓発

エ 自治会の回覧や広報区版などを活用した啓発

オ 緑ECO通信の自治会班回覧（2回）

カ 転入者向け啓発・分別相談（原則として毎週水曜日 緑区役所）

キ 不要品交換ボード「ゆずります・ゆずってください」の運営・管理

ク 衣類（子ども服）のリユースを開催（6月→中止）

コロナ  
対応

### (3) リユース食器の利用・促進

リユース食器利用促進補助金の交付

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 27 きれいなまちづくり事業

2,318千円

緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指すため、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。

#### (1) 花いっぱい活動事業

季節の花苗を沿道に植栽（5月→中止 **コロナ** 対応、11月）

#### (2) 地域ふれあい活動事業

ア 地域清掃活動団体への支援

イ 不法投棄対応

#### (3) 駅さわやか活動事業

ア 中山駅周辺及び区庁舎周辺の清潔保持

（ア）中山駅周辺における地域住民・商店街・事業者による早朝清掃を実施

（5月→中止 **コロナ** 対応、11月）

（イ）区職員による区庁舎周辺早朝清掃（8月、12月を除く毎月第4金曜日）

イ 駅周辺でのポイ捨て禁止キャンペーンの開催（6回）

中山駅（5月→中止 **コロナ** 対応、11月）周辺早朝清掃と同時実施

長津田駅（6月→中止 **コロナ** 対応）、鴨居駅（6月→中止 **コロナ** 対応）

十日市場駅（6月→中止 **コロナ** 対応、11月）

### 28 緑区商店街振興事業【拡充】

2,810千円

（前年度：足を運んでみよう！商店街事業）

消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、大型店にはない商店ならではの“魅力”を地域の消費者に再発見してもらうことで、集客力を高め地元商店街の活性化につなげていきます。

#### (1) 「緑区商店街ポイントラリー」（開催時期 秋季）

各商店街が持つ地域に根差したサービスや商品を消費者に伝えることとともに、消費者が商店街に足を運んで地元商店街の魅力を再認識してもらうことを目的に、区内7商店街が一体となって企画運営して開催します。

令和2年度は、商店街と引き続き連携しながら、賞品構成、参加店舗数などを一層充実させて実施します。→中止 **コロナ** 対応

#### (2) 「商店街 Special Week」（2年間で7商店街を一巡）【新規】

区内7商店街にキャッチコピーと魅力ある写真をちりばめたポスターを制作し、区役所、駅等公共スペースに掲出するとともに、広報紙の活用やマスメディアと連携してPRし、活性化につなげます。→中止 **コロナ** 対応

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 29 区民まつり事業

5,400 千円

区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、様々な世代の参加する「緑区民まつり」を県立四季の森公園で実施します。(10月→中止) **コロナ対応**

### 30 地域振興事業

2,189 千円

地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切に、地域との良好な関係を構築します。

また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、感謝会を開催し、永年在職の自治会長を表彰します。

#### (1) 緑区自治会町内会長感謝会の開催

自治会長感謝会を開催し、自治会長5年在職者を区長から表彰。10年以上の自治会長については5年ごとに、横浜市自治会町内会長永年在職者表彰式で市長から表彰(3月)

#### (2) 回覧物等配送業務

自治会に対して、市・区から回覧等を依頼することによる負担を軽減するため、月ごとに取りまとめて送付→市・区からの回覧依頼は4月分以降差し控えており、掲示依頼は重要性・緊急性を考慮し個別判断しています。 **コロナ対応**

#### (3) 自治会加入促進の支援

自治会加入に向けたこれまでの画一的な支援だけでなく、その地域の実情に合わせた加入促進を自治会と連携し進めていきます。

### 31 市民活動パワーアップ支援事業

3,572 千円

市民活動や地域活動の一層の活性化を支援するため、緑区市民活動支援センター「みどり一む」を拠点として、みどり一む運営委員会(5つの部会で構成)との協働により区民主体で事業を企画・実施します。(4月1日～5月31日休館) **コロナ対応**

また、未来のみどり一むを考える「みどり一むネクスト」における取組を引き続き進めます。

#### (1) 市民活動セミナー等の開催

ア 市民活動セミナー(2回)

イ 地域福祉セミナー(1回)

ウ 防災・減災講座(2回)

エ ちょっと先生の夏休み子ども体験講座(8月→中止) **コロナ対応**

#### (2) 市民活動団体交流事業の開催

ア Open!みどり一む(6月7日 Zoom開催 約40人、10月18日、2月14日)

イ みどり市民活動交流会(9月→延期) **コロナ対応**

ウ みどり一むまつり(3月)

エ サロンふらっと(毎月第3日曜日→9月まで休止、10月11日再開) **コロナ対応**

オ 緑区市民活動支援センター運営委員会関係者向け Zoom研修(8月3日 22人)

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### (3) 地域の国際交流事業の開催

- ア 国際交流イベント  
日本文化体験会、交流会、日本語発表会など
- イ 日本語ボランティア養成講座  
「学習支援ボランティア養成講座」(5回 11~12月)
- ウ 外国人転入者向けウェルカムキットの作成(戸籍課で配布)

### (4) 生涯学級及び家庭教育学級事業の開催

- ア 生涯学級(「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」(秋以降→中止) **コロナ対応**  
ほか2学級程度)、家庭教育学級「イキイキおかあさん」
- イ 生涯学習グループ交流会・研修会の実施

### (5) 緑区地域施設間連携会議

- ア 緑区地域施設間連携会議(9月16日・25日)
- イ 施設間連携研修会の実施(9月16日・25日)

### (6) パソコン相談コーナーの運営

- ア 「めだかの学校」何でも相談(毎週火・木・土曜日→5月まで休止、6月再開) **コロナ対応**
- イ 「めだか塾」パソコン初心者講習会(毎月4回→6月まで休止、7月再開) **コロナ対応**

### (7) IT講習会の開催

- ワード講習、エクセル講習等(毎月1回→9月まで休止、10月再開予定 地区センター) **コロナ対応**

## 32 みどりスポーツ振興事業

1,795千円

区民の健康づくりとスポーツの盛んなまちづくりが一層進むよう、地域スポーツ関係団体の取組支援、区民が身近で気軽にスポーツを楽しむイベント等を開催します。

また、「東京2020オリンピック・パラリンピック」を緑区から盛り上げる事業を展開します。

### (1) みどりスポーツフェスティバル

- 緑区スポーツ推進委員連絡協議会、緑区さわやかスポーツ普及委員会、緑区体育協会の3者による、誰もが気軽に様々なスポーツを楽しむことができる総合スポーツ体験型イベントを支援(6月27日 緑スポーツセンター→中止) **コロナ対応**

### (2) オリンピック・パラリンピック推進事業

- ア 「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催を見据え、市民が新たなスポーツに触れる機会や実際のトップ選手との交流できるようなイベントや、スポーツを通じた多様性ある社会の実現を目指した取組を実施(2回程度)
- イ 緑区ランニングフェスタ2020の開催(12月 オンライン開催) **コロナ対応**
- ウ 横浜DeNAベイスターズによるキッズベースボールフェスティバル(11月→中止) **コロナ対応**

### (3) 緑区体育協会事業

- 加盟する各団体等(15団体、3関連団体)の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援

## 令和2年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

### 33 広報・広聴事業【拡充】

2,763 千円

区民の生活に役立つ情報や、区政・市政に関する情報を届けるため、ガイド・防災マップを作成するほか、ホームページ等を活用し、様々な広報活動を実施します。

また、区民ニーズを的確に捉え、区政・市政に反映するため、「緑区役所意見箱」などの広聴活動を通し、区民からの意見・要望・提案等を把握します。

(1) みどり区ガイド・防災マップの発行 (15,000 部)

(2) 広報スキルアップ研修

(3) 緑区役所意見箱の運営

緑区役所庁舎内に意見箱を設置して、来庁者から区役所運営等に関わる意見・要望・提案をいただき、区民満足度の向上や区政の合理的な運営を図ります。

(4) 「ふれ愛♡トーク」の開催

緑区内で活躍している団体と区長が懇談し、具体的な活動内容や思いについて広報紙やホームページ等で紹介

(5) 駅 PR ボックス活用事業【新規】

区内の駅（6か所）の PR ボックスに広報よこはまの特集ページや新型コロナウイルス関連情報の掲出、区の事業に関するチラシを配架（毎月1日、10日）

(6) 総合窓口改善事業【新規】

特別相談の相談者が待ち時間を緑区役所地下1階ラウンジ等で待機できるように呼出し機を導入

### 34 区民から親しまれる区役所づくり事業

5,663 千円

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行います。

(1) 接遇向上等研修事業

スキルの向上を図るため、職員に対する接遇向上研修を実施（10～11月）

(2) 人権啓発・職員研修事業

偏見や差別を自分自身の問題として捉え、人権問題への「気づき」の機会とするため、区民向け人権啓発講演会を実施（12月2日）

また、職員の人権意識向上を図るため、職員向け人権啓発研修等を実施（10～2月）

(3) 緑区表彰事業

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、その功績を称え、表彰を実施

(4) 緊急的課題への対応

来庁する区民の皆様にご快適に過ごしていただけるよう、庁舎の美化・緑化や、より利用しやすい区役所となるよう窓口環境等の整備を行うなど、緊急的課題に対応

（区庁舎内のアルコール消毒液、アクリルパーテーション等の購入）

コロナ  
対応



## 令和2年度 個性ある区づくり推進費（自主企画事業）現年度見直しについて

新型コロナウイルス感染症の影響により現年度事業を見直し、新たに新型コロナウイルス感染症予防対策や新しい生活様式への対応を実施します。

今後もさらに事業の見直しを行ってまいります。

(千円)

自主企画事業費総額	97,919
見直し金額	▲ 12,402
新型コロナウイルス感染症対策等への活用	12,402

<b>主な見直し内容</b>	<b>▲ 12,402</b>
<b>新型コロナによるイベントの中止等</b>	
・区民まつりの中止	▲ 3,400
・緑区地域福祉保健計画の策定延期	▲ 2,170
・子どものまちづくりイベントの中止	▲ 1,500
・その他（事業の一部中止等）	▲ 5,332

<b>新型コロナウイルス感染症対策等への活用</b>	<b>12,402</b>
<b>1. 消毒液、パーテーション、非接触型体温計等の購入</b>	<b>3,733</b>
・区庁舎内における感染症予防対策、事業実施に係る感染症防止対策物品の購入	
<b>2. コロナ禍における事業展開に係る費用 ※物品購入以外</b>	<b>6,515</b>
・待合スペースの混雑緩和（HP等で混雑状況を表示）	
・イベントのオンライン開催、事業の代替実施等	
<b>3. 新しい生活様式を踏まえた環境整備</b>	<b>1,600</b>
・関係機関とのリモート会議のために必要な機材の購入	
<b>4. 新型コロナウイルス感染症対策関連情報の広報に係る費用</b>	<b>554</b>
・タウン誌への紙面掲載費用	

※金額については、執行予定を含めた現時点での概算額です。

## 令和 3 年度 緑区予算編成の考え方

緑区では、「次世代につなぐ みんなにやさしいまち 『ふるさとみどり』」を基本目標として、豊かな自然に恵まれた魅力あふれるこのまちを「次世代」に引き継いでいけるよう、区民の皆さまと共に様々な施策に取り組んでいます。

区制50周年を機に、地域のつながりがさらに深まってまいりましたが、今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ICTを活用するなど、新たな生活様式による人と人とのふれあいを通じた社会活動がより一層求められます。

令和 3 年度の緑区予算編成では、本市の市政運営の基本的な考え方である「感染症対策の強化と経済再生の実現を両輪で回していく」ため、次の 3 つの柱に沿って、区民の皆さまの声に寄り添いながら、地域の課題解決に向けた取組を着実に進めていきます。

### 1 安全・安心なまち

新型コロナウイルス感染症の発生状況等を踏まえ、感染症予防対策のさらなる強化を図るとともに、自助・共助による防災・減災、防火・防犯等、地域の特性に応じた区民の皆さまの主体的な取組を支援し、災害に強いまちづくりを進めます。また、交通安全や食の安全など、暮らしの安全対策に引き続き取り組みます。

### 2 いきいき暮らせるまち

子どもたちや子育て中の方、高齢者、障害者、外国人の方々など、誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合うつながりのあるまちづくりを進めます。また、健康づくりや健康寿命の延伸に向けた取組を推進します。

### 3 みどりの魅力あふれるまち

自然の恵み豊かな環境や地域活動を区民の皆さまと共に守り育てます。また、商店街や都市農業の振興、歴史的資源の活用、文化・芸術・スポーツ活動の推進などに取り組み、緑区の様々な魅力の発信を強化していきます。